

令和2年度

教育に関する事務の管理及び執行状況の
点検・評価に関する報告書
(令和元年度事業対象)



令和3年2月

都城市教育委員会

【目次】

○ 令和2年度教育に関する事務の点検評価実施要領	・ ・ ・ ・ ・ P1
1 教育委員会の活動状況	
（1）教育委員会の会議における審議内容	・ ・ ・ ・ ・ P7
（2）教育委員会の会議の運営等に対する自己点検、評価	・ ・ ・ ・ ・ P16
（3）教育委員の活動実績	・ ・ ・ ・ ・ P18
（4）教育委員の活動に対する自己点検、評価	・ ・ ・ ・ ・ P23
2 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	・ ・ ・ ・ ・ P25
3 自己点検、評価に対するまとめ、外部評価委員からの提言	・ ・ ・ P50
※ 都城市教育委員会外部評価委員設置規程	・ ・ ・ ・ ・ P53

令和2年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価について

1 自己点検・評価の考え方

教育委員会は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(以下「法」という。)第26条の規定に基づき、毎年、教育委員会の権限に属する事務の管理・執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することになっています。また、点検・評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図ることとされています。

都城市教育委員会では、令和元年度、本市教育の発展のために様々な事務事業に取り組んでまいりました。その効果について検証し、必要性、効率性等の観点から自ら評価を行い、結果を公表することは、今後の的確な政策立案と市民への説明責任を果たす上で大変重要であると考えます。

2 具体的な点検・評価の方法

項 目	点検・評価方法
1 教育委員会の活動状況 (1)教育委員会の会議の運営等 (2)その他教育委員の活動	令和元年度の教育委員会の会議の運営等及びその他教育委員の活動状況実績に対する全体的な点検・評価を行う。
2 教育委員会が管理・執行を 教育長に委任する事務	① 第二次都城市総合計画の総合戦略計画期間（平成30年度から令和3年度まで）の主要事業計画において採択された事業で、かつ、令和元年度当初予算に計上された事務事業の実績に対する評価及び課題等の整理を行い、その達成度5段階で評価します。 評価5 達成度100% 評価4 達成度概ね80% 評価3 達成度概ね60% 評価2 達成度概ね40% 評価1 達成度20%未満 ② <u>都城市教育振興基本計画（平成29年度から令和8年度）の「施策推進のための管理指標」及び第二次都城市総合計画の総合戦略の「重要業績評価指標」に掲げてある指標のうち、特に重要と思われるものの進捗管理と課題等の整理を行います。</u>

3 評価の方法

「都城市教育委員会外部評価委員設置規程」に基づき、外部評価委員2名を委嘱し、上記の自己点検・評価の結果について意見を求めます。このうち、教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務については、担当課から成果指標の達成度等の聴取りを行います。

4 公表

外部評価委員による評価の後、「令和元年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価に関する報告書（令和2年度分）」としてまとめ、議会に報告するとともに、市のホームページで公表します。

教育委員会

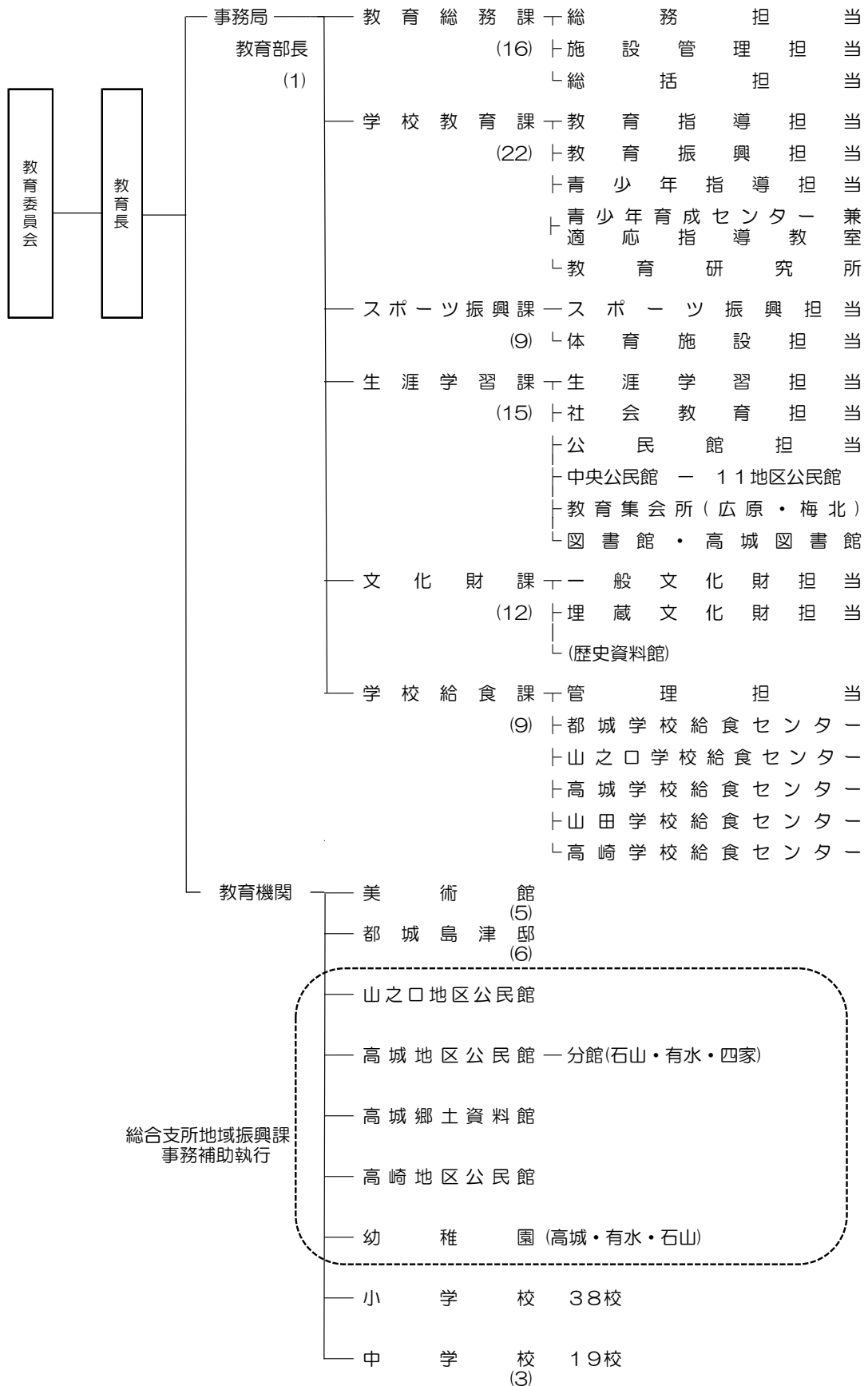
教育長	児 玉 晴 男
委員（教育長職務代理者）	赤 松 國 吉
委員	中 原 正 暢
委員	濱 田 英 介
委員	岡 村 夫 佐

外部評価委員

南九州大学人間発達学部教授	宮 内 孝
都城東高等学校副校長	久保田 賢一郎

5 都城市教育委員会組織図

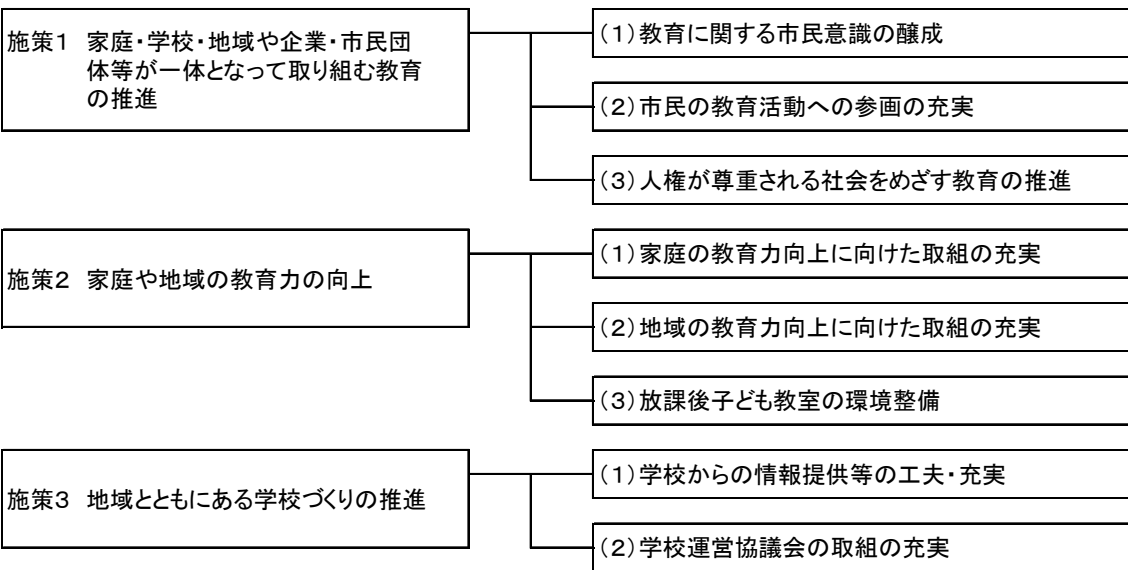
(令和2年4月1日現在)
定数：98名（教育長を除く。）



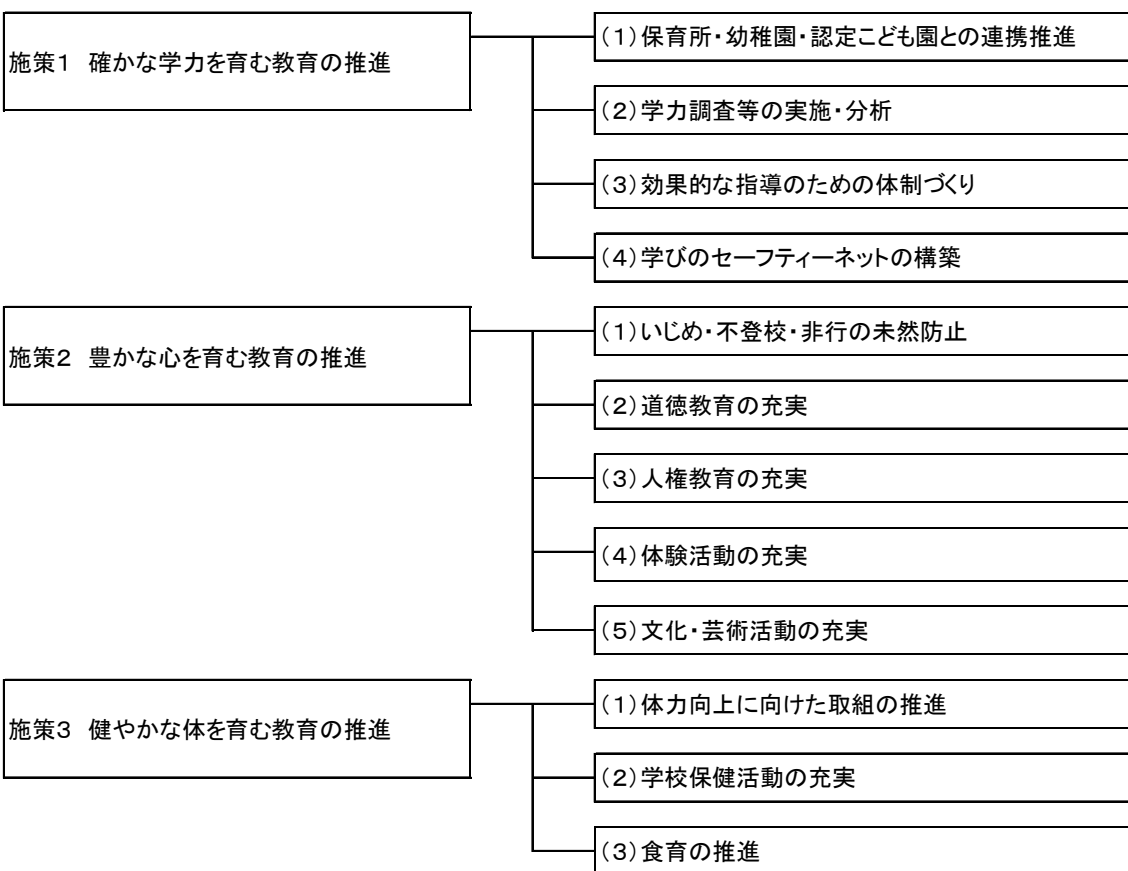
注：括弧内の数字は職員定数を表す。

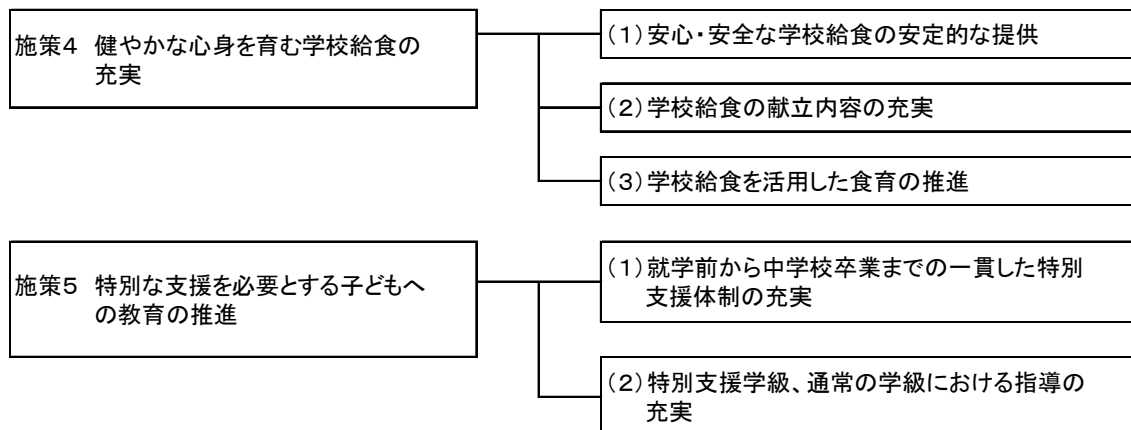
6 施策の基本目標・体系

基本目標1 市民総ぐるみによる教育の推進

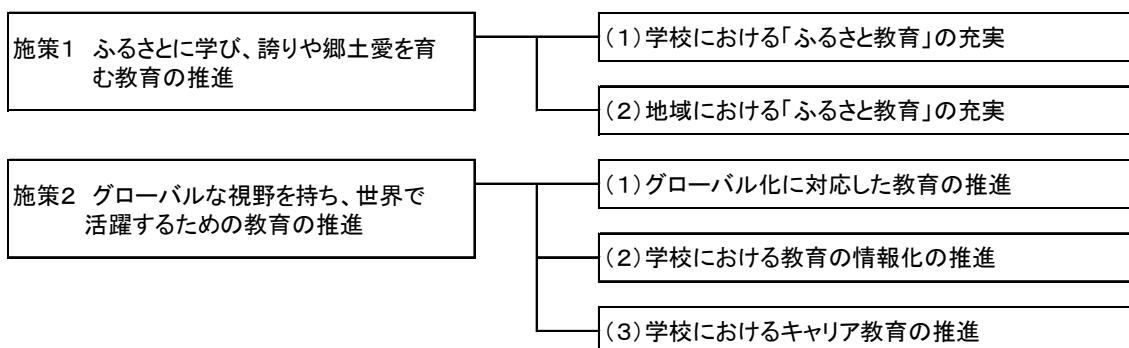


基本目標2 次世代を担う子どもの学力向上と社会を生き抜く力の育成

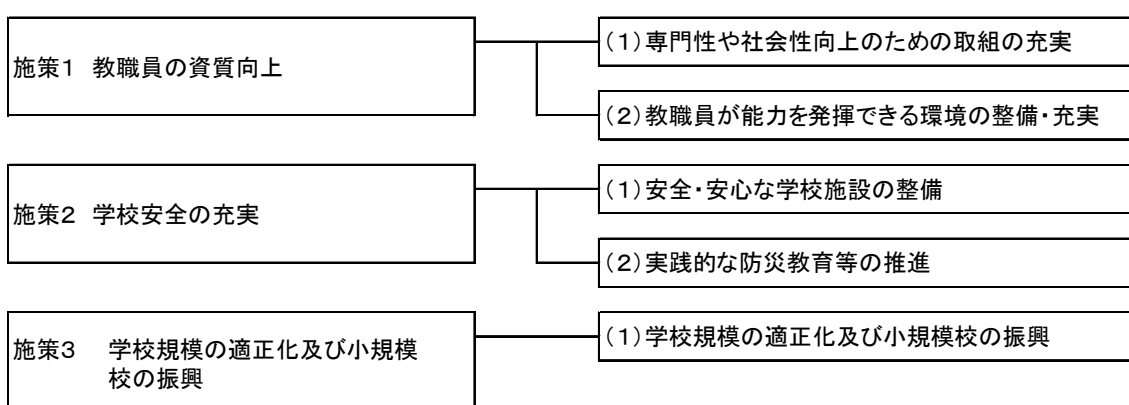




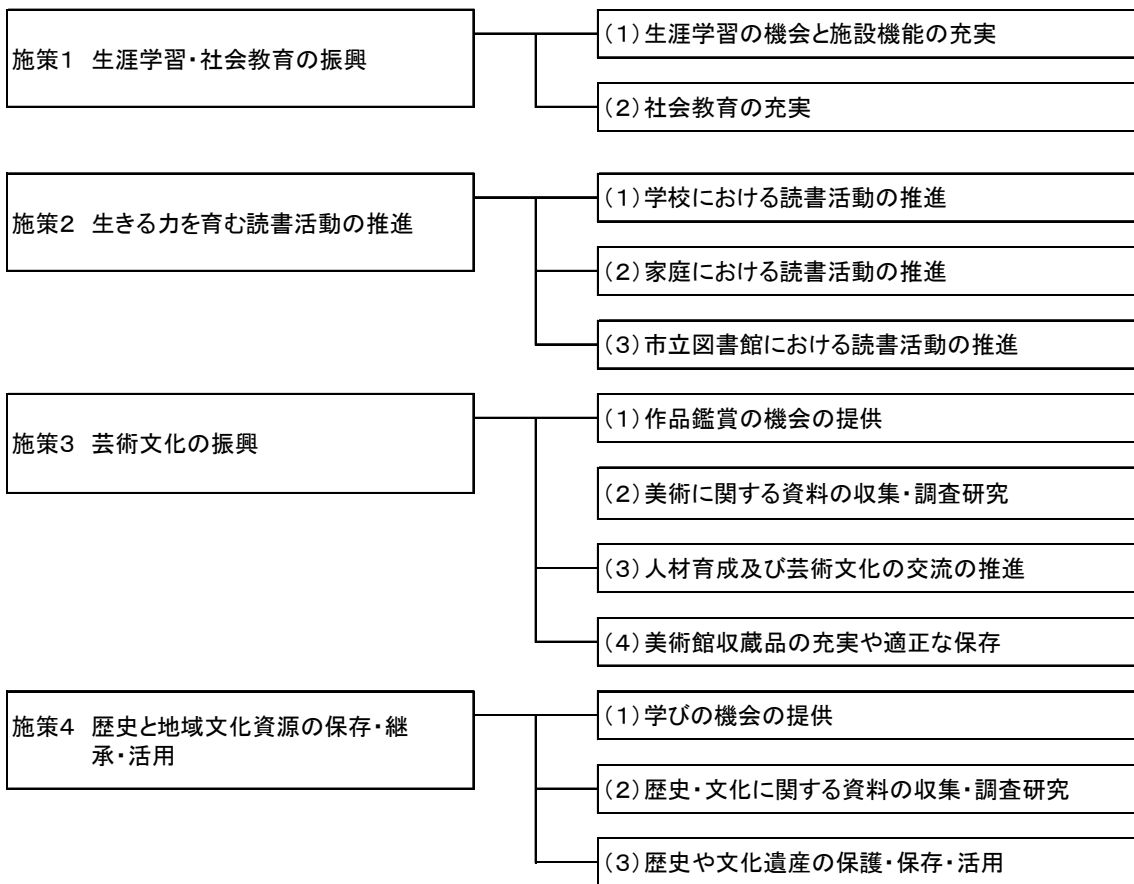
基本目標3 ふるさとを誇りに思い、世界にはばたく子どもを育む教育の推進



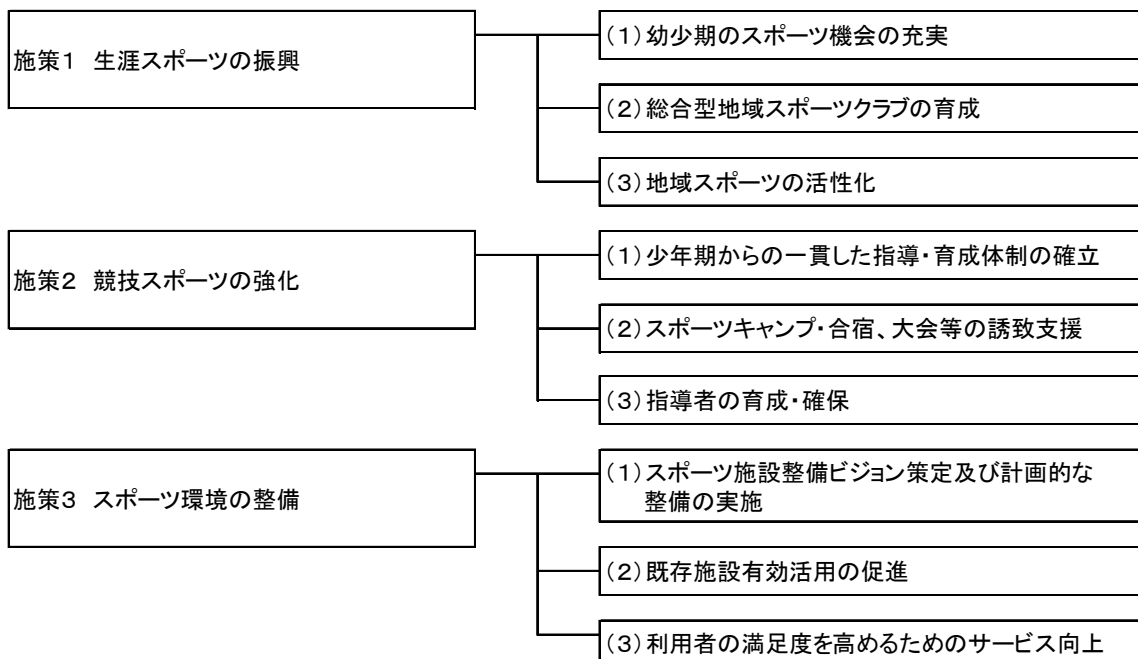
基本目標4 魅力ある教育環境の整備・充実



基本目標5 生涯を通じて学び、文化と歴史に親しむ社会づくりの推進



基本目標6 魅力あるスポーツの振興とスポーツに親しむ社会づくりの推進



1 - (1) 教育委員会の会議における審議内容

教育委員会が管理・執行する事務に関しては、次表のとおり、教育委員会会議（定例会・臨時会）で審議しました。

点検項目	小項目	点検内容
(1) 教育に関する重要な事務の企画及び基本方針の決定に関すること。	基本方針の策定	該当なし
(2) 教育委員会規則及び訓令の制定又は改廃に関すること。		<ul style="list-style-type: none"> ○平成31年4月定例会 平成31年度都城市中学校教員業務支援事業実施要領の制定について(報告) ○令和元年6月定例会 都城市教育委員会公告式規則の一部を改正する規則の制定について(議案) ○令和元年9月定例会 都城市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則の制定について(議案) ○令和元年10月定例会 都城市教育委員会の組織及び事務分掌等に関する規則の一部を改正する規則の制定について(議案) ○令和元年11月定例会 都城市教育委員会の権限に属する事務の一部事務委任等規則の一部を改正する規則の制定について(議案) ○令和元年11月定例会 都城市教育委員会の組織及び事務分掌等に関する規則及び都城市立小中学校の校区外通学の許可に関する規則の一部を改正する規則の制定について(議案) ○令和元年12月定例会 都城市教育相談員に関する規則等を廃止する規則の制定について(議案) ○令和元年12月定例会 都城市教育委員会の名義後援に関する規則を廃止する規則の制定について(議案)

	<ul style="list-style-type: none"> ○令和元年12月定例会 都城市奨学金条例施行規則の一部を改正する規則の制定について(議案) ○令和2年1月定例会 都城市教育委員会公印規則の一部を改正する規則の制定について(議案) ○令和2年3月定例会 都城市勤労青少年体育センター条例施行規則等の一部を改正する規則の制定について(議案) ○令和2年3月定例会 都城市教育委員会の組織及び事務分掌等に関する規則の一部を改正する規則の制定について(議案) ○令和2年3月定例会 都城市都城歴史資料館条例施行規則等の一部を改正する規則の制定について(議案) ○平成31年4月定例会 都城市よか・余暇・楽習ネットワーク事業実施要綱の一部改正について(報告) ○令和元年6月定例会 都城市所有・寄託史料活用調査委員会設置要綱の制定について(議案) ○令和元年12月定例会 都城市教育委員会の名義後援の承認に関する要綱の制定について(議案)
<p>(3) 教育予算その他議会の議決を経るべき議案に関する事。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○平成31年4月定例会 平成30年度3月補正予算(追加分)について(報告) ○令和元年6月定例会 令和元年度6月補正予算について(議案) ○令和元年9月定例会 令和元年度9月補正予算について(議案) ○令和元年12月定例会 令和元年度12月補正予算について(議案) ○令和2年3月定例会 令和元年度3月補正予算について(議案) ○令和2年3月定例会 令和2年度当初予算について(議案)

		<p>○令和元年10月定例会 都城市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について(議案)</p> <p>○令和元年9月定例会 都城市立幼稚園条例の一部を改正する条例の制定について(議案)</p> <p>○令和元年10月定例会 都城市山田総合センター条例の制定について(議案)</p> <p>○令和2年1月定例会 都城市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について(議案)</p> <p>○令和2年1月定例会 都城市勤労青少年体育センター条例の一部を改正する条例の制定について(議案)</p> <p>○令和2年2月定例会 都城市公民館条例の一部を改正する条例の制定について(議案)</p>
(4) 都城市立の小学校及び中学校(以下「学校」という。)その他の教育機関の設置及び廃止に関する事		該当なし
(5) 教育財産の廃止に関する事		該当なし
(6) 市町村立学校職員給与負担法第1条及び第2条に規定する職員の人事の内申に関する事		○令和2年3月臨時会 市町村立学校職員給与負担法第1条及び第2条に規定する職員の人事の内申に関する事について(議案)
(7) 教育長、教育委員会事務局及び県費負担職員を除く教育機関の職員の任免その他の人事に関する事	非常勤特別職の選任	<p>○平成31年4月定例会 都城市特別職に属する非常勤嘱託の任命について(報告)</p> <p>○平成31年4月定例会 都城市教育委員会顧問の選任について(報告)</p> <p>○平成31年4月定例会 都城市教育委員会教育相談員の任命について(報告)</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ○令和元年5月定例会 学校医・学校薬剤師の委嘱について(報告) ○令和元年6月定例会 都城市社会教育委員及び公民館運営審議会委員の委嘱について(議案) ○令和元年6月定例会 都城市学校給食センター運営審議会委員の委嘱について(議案) ○平成31年4月定例会 都城島津伝承館審議会委員の委嘱について(報告) ○令和元年6月定例会 スポーツ推進委員の委嘱について(報告) ○令和2年3月定例会 都城市高城郷土資料館運営委員会委員の委嘱について(議案) ○令和2年2月定例会 都城市ホテル等建築審査会委員の推薦について(議案) ○令和2年2月定例会 都城市郡医師会病院倫理委員会委員の推薦について(議案)
(8) 前2号に定めるもののほか、人事の一般方針に関すること。	教育委員会事務局の人事異動	<ul style="list-style-type: none"> ○平成31年4月定例会 定期人事異動について(報告) ○令和元年5月定例会 平成31年度臨時・嘱託職員等の配置について(報告)
(9) 教育委員会の所管に属する各種委員会委員の任免、委嘱及び解嘱に関すること。	各種委員の選任	<ul style="list-style-type: none"> ○令和元年5月定例会 平成31年度小中一貫学力向上指定研究事業に係るコアティーチャーの選任について(報告) ○平成31年4月定例会 放課後子ども教室コーディネーター、教育活動推進員及び教育サポーターの委嘱について(報告) ○令和元年5月定例会 都城市美術展運営実行委員会委員の委嘱について(議案)

		<ul style="list-style-type: none"> ○令和元年 6 月定例会 都城市人権啓発推進協議会副会長及び幹事の委 嘱について(議案) ○令和元年 7 月定例会 令和元年度都城市少年補導委員の委嘱について (報告) ○令和元年 7 月定例会 都城市青少年育成センター運営協議会委員の委 嘱及び任命について(報告) ○令和元年 7 月定例会 令和元年度都城市学校運営協議会委員の委嘱及 び任命について(報告) ○令和元年 7 月定例会 都城市青少年健全育成市民会議幹事の委嘱及び 任命について(報告) ○令和元年 7 月定例会 都城市所有・寄託史料活用調査委員会委員の委 嘱について(議案) ○令和元年 8 月定例会 都城市青少年健全育成会議副会長の委嘱につい て(報告) ○令和元年 9 月定例会 令和元年度都城市放課後子ども総合プラン運営 委員会委員の委嘱及び任命について(報告) ○平成 3 1 年 4 月定例会 都城市小中学校共同学校事務室の指定について (報告) ○令和元年 5 月定例会 令和元年度都城市教育支援委員会及び専門委員 会の人選について(議案)
(10) 学校の通学区域の 設定又は変更に関するこ と。		該当なし
(11) 教科書の採択に関 すること。		<ul style="list-style-type: none"> ○令和元年 7 月臨時会 令和 2 年度使用小・中学校用教科用図書 の採択について(議案)

(12) 都城市文化財保護条例による文化財の指定及び解除に関すること。		○令和元年10月定例会 指定しようとする文化財の諮問について(議案) ○令和2年1月定例会 都城市指定文化財の指定について(議案)
(13) 請願及び訴訟又は審査請求に関すること。		該当なし
(14) 行政手続法に基づく審査請求及び処分基準の制定又は改廃に関すること。		該当なし
(15) 教育委員会表彰に関すること		○令和2年2月定例会 都城市教育委員会社会教育功績者等表彰について(報告) ○令和2年2月定例会 令和元年度都城市教育委員会精励賞について(報告)
(16) 教育委員会と職員団体の協定に関すること。		該当なし
(17) 教育に関する公益法人及び公益信託に関する事務のうち許可、許可及び承認に関すること。		該当なし
(18) 公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律第4条及び第5条に規定する学級編制に関すること。		該当なし
(19) 退職手当及び公務災害補償に関すること。		該当なし
(20) 展覧会、競技会、後援会等の主催、共催及び後援に関すること		○平成31年4月定例会から令和2年3月まで 教育委員会名義後援・共催(報告)
(21) 都城市情報公開条例に基づく公文書の開示の請求に対する決定、通知及び意見聴取に関すること。		○令和元年5月定例会 平成30年度情報公開・自己情報開示請求件数について(報告)

<p>(22) 都城市個人情報保護条例に基づく個人情報の開示等の請求に対する決定、通知及び意見聴取に関すること。</p>		<p>○令和元年5月定例会 平成30年度情報公開・自己情報開示請求件数について(報告)</p>
<p>(23) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条の規定による点検及び評価に関すること。</p>		<p>○令和元年7月定例会 令和元年度都城市教育委員会外部評価委員の委嘱について(議案)</p> <p>○令和元年7月定例会 令和元年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価の実施要領の制定について(議案)</p> <p>○令和2年3月定例会 令和元年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価に関する報告書(平成30年度事業対象)について(議案)</p>
<p>(24) 教育長が前各号の規定にかかわらず、委任された事務について重要かつ異例に属し、又は疑義があるとして教育委員会に付議した事項</p>		<p>○令和2年3月定例会 都城市「学校における働き方改革推進プラン」について(報告)</p> <p>○令和元年6月定例会 健康増進法改正に伴う市立小中学校等の敷地内禁煙について(報告)</p> <p>○令和元年7月定例会 I Cタグ利用登下校見守りシステムの導入について(報告)</p>
<p>(25) 令和元年度に教育委員会事務局で取り組んだ事業等で教育委員会に報告されたもののうち主な事業等</p>		<p>○令和元年7月定例会 都城市・三股町いじめ防止対策専門家委員の選任(報告)</p> <p>○令和元年5月定例会 令和元年度フッ化物洗口事業モデル校の選定について(報告)</p> <p>○令和元年5月定例会 都城市立幼稚園におけるフッ化物洗口の取組について(報告)</p> <p>○令和元年6月定例会 都城運動公園野球場スコアボード一体型バックスクリーン設置工事契約について(議案)</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ○令和元年6月定例会 令和元年度特別展「自画像 キャンパスの中の画家たち」について(議案) ○令和元年6月定例会 令和元年度都城島津伝承館企画展「都城島津家史料の魅力～後世に伝える文化財～」について(議案) ○令和元年7月定例会 「ベジ活!クッキング教室」の開催について(報告) ○令和元年7月定例会 都城島津邸歴史講座の開催について(報告) ○令和2年1月定例会 令和2年度都城市立小中学校の入学式の期日について(報告) ○令和元年8月定例会 東京大学史料編纂所によるレプリカ寄贈式及び関連ワークショップの開催について(報告) ○令和元年8月定例会 令和元年度都城島津伝承館特別展「島津義弘と都城」観覧料の設定について(議案) ○令和元年11月定例会 令和元年度都城市スポーツ賞について(報告) ○令和元年11月定例会 ふるさと給食提供事業について(報告) ○令和元年12月定例会 令和元年度人権啓発標語審査結果について(報告) ○令和2年2月定例会 第24回都城市小学生読書感想文コンクールの結果について(報告) ○令和2年2月定例会 令和2年都城市成人式のアンケート結果について(報告) ○令和2年1月定例会 令和元年度都城市フッ化物洗口事業の進捗状況について(報告)
--	--	---

		<p>○令和2年1月定例会 都城市教育委員会児童虐待対応マニュアルの制定について(議案)</p> <p>○令和元年7月定例会 総合教育会議の協議事項について(報告)</p> <p>○平成31年4月定例会 指定管理者導入施設における管理運営方針案の提出について(早水公園体育文化センター及び都城運動公園等)(報告)</p> <p>○令和元年11月定例会 公の施設の指定管理者の指定について(早水公園体育文化センター及び都城運動公園等)(議案)</p>
--	--	--

1－（２）教育委員会の会議の運営等に対する教育委員の自己点検、評価

【会議の運営等について】

- ・ 定例会、臨時会ともに、教育委員として事務局担当者へ質問する時間も十分確保されており、十分な論議が尽くされています。また、教育委員相互の自由闊達な議論を深めることについて会議の運営が極めて温和で公平に進められること有り難く思っています。教育委員同士今後益々自己研鑽と意識の向上に努めて参ります。
- ・ 会議の運営につきましては、毎回定刻通りの開催に大変感謝しております。また、報告案件や議案への意見や質問に対して修正や補足等生じた場合は、委員会終了までに対応頂いており意義が深まっており大変ありがたく感じたところでありました。
- ・ 事前に配布される資料を読んで会議に参加できるので、報告事項も議案等の説明もよく理解できました。今後は、会議における無駄がないか、あるいは加えるべきことがないかという点に注意し、より効果のある会議運営になるよう提言していきたいと思えます。
- ・ これからの市の教育行政では、生涯学習などを考えると市民目線や他部局との連携がこれまで以上に重要になると思えます。教育委員としましては、そのような視点を養い、会議に参加しようと思えます。
- ・ 事前に届けていただいた会議資料に沿って各課からの的確に要点を説明していただき、教育委員会の多岐にわたる取組を十分議論することができました。また、説明の各課長に加えて直接の担当者も同席されることが多く、些細な疑問にもすぐに補足説明をしていただきありがたく思いました。自由に発言できる雰囲気の中で、各報告や議案の審議が十分に尽くされたと思っております。

【教育長報告について】

- ・ 毎回、別添報告書類を作成されて、丁寧に御説明くださいますので有り難いです。市内の各小中学校が取り組んでおられる特色ある教育活動について御紹介くださいます。また、毎月都城市内の学校現場で生じている様々な出来事並びにその出来事に対する具体的な教育委員会の対応等についてお話しくくださいます。市内の各小中学校の現状及び教育的課題並びに解決すべき諸問題について、教育委員として理解が深まります。心から感謝申し上げます。
- ・ 要点をまとめた教育長報告を事前に届けていただきましたので、小・中学校等の現状と課題をしっかりと把握できた上で、会議に臨むことができました。特に、2月・3月においてはコロナウイルス感染防止のための的確な取組を説明していただき、安心してお任せする思いでいっぱいでした。

【会議資料について】

- ・ 会議開始数日前に会議関係資料を確実にお送りくださり大変感謝しています。予め会議の報告事項及び議題となる事柄について把握することができますし、また事前に目を通すことにより疑問点やお尋ねしたいことを整理して会議に臨むことができますので事前理解が深まり有り難いです。関係各課はもとより、取りまとめをされる御担当の方の御努力に対して心から敬意を表します。
- ・ 都城市の全体の予算に占める教育委員会関係の予算等の割合や総額等についての御説明及び用語についての解説などが分かりやすく示され、理解が深まりました。事務局の行き届いた御配慮に感謝しています。今後、さらに自己の理解が深まるよう研鑽に努めてまいります。
- ・ 会議資料につきましては、委員会前に確実に手元に届いております。また、委員会当日に資料の差替えがある場合であっても、会議に差し支えない程度であり支障はございませんでした。
- ・ 通し番号で整理されており、とても分かりやすい丁寧な資料になっています。事前にしっかり読み込んで会議に臨むことができますので、会議の効率化にも役立っていると思います。毎回感謝しております。

1 - (3) 教育委員の活動実績（教育長含む。）

月日	行事名	出席教育委員名	担当課
4月1日	岡村委員辞令交付	児玉教育長、岡村委員	教育総務課
4月1日	市初任者辞令交付	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	学校教育課
4月1日	市初任者研修	児玉教育長	学校教育課
4月1日	教育委員会訓示式	児玉教育長	教育総務課
4月2日	市着任式	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	学校教育課
4月4日	教育委員会対面式	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	教育総務課
4月4日	4月定例教育委員会	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	教育総務課
4月6日	都城市特別攻撃隊戦没者慰霊祭	児玉教育長	学校教育課
4月7日	都城盆地剣道練成大会	児玉教育長	スポーツ振興課
4月9日	都城市立中学校入学式	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	学校教育課
4月10日	都城市立小学校入学式	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	学校教育課
4月12日	校長会	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	学校教育課
4月13日	キラリ生涯学習フェスティバル	児玉教育長	生涯学習課
4月15日	小さな親切運動4月例会	児玉教育長	生涯学習課
4月16日	全国高校総体県実行委員会	児玉教育長	スポーツ振興課
4月17日	スポーツ推進委員協議会総会	児玉教育長	スポーツ振興課
4月19日	宮崎県市町村教育長連絡協議会	児玉教育長	教育総務課
4月19日	市町村教育委員・教育長会議	児玉教育長、赤松委員	教育総務課
4月20日	宮日旗中学硬式野球開会式	児玉教育長	スポーツ振興課
4月20日	都城市壮年団体連絡協議会総会	児玉教育長	生涯学習課
4月23日	市小中一貫ブロック代表校長・担当者会	児玉教育長	学校教育課
4月24日	市教頭会	児玉教育長	学校教育課
4月24日	第51回都城地区バレーボール大会開会式	児玉教育長	スポーツ振興課
4月25日	一学期学校訪問校長会	児玉教育長	学校教育課
4月25日	全国高校総体 都城市実行委員会第2回総会	児玉教育長	スポーツ振興課
4月26日	管内教育長会	児玉教育長	教育総務課
4月26日	スポーツ少年団結団式	児玉教育長	スポーツ振興課
4月27日	Mall Mall1周年行事	児玉教育長	生涯学習課
4月29日	都城歴史資料館 来館者35万人達成記念セレモニー	児玉教育長	文化財課
5月7日	教育長学校訪問	児玉教育長	学校教育課
5月7日	教育研究所開所式	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	学校教育課
5月8日	5月定例教育委員会	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	教育総務課
5月10日	教育長学校訪問	児玉教育長	学校教育課
5月11日	都城南部会郵便局長杯グラウンドゴルフ大会（開会式挨拶のみ）	児玉教育長	スポーツ振興課
5月11日	都城芸術文化協会総会	児玉教育長	
5月11日	都城市PTA連絡協議会総会	児玉教育長、中原委員、濱田委員、岡村委員	生涯学習課
5月13日	教育長学校訪問	児玉教育長	学校教育課
5月14日	宮崎県市町村教育委員会連合会第1回理事會	児玉教育長、赤松委員	教育総務課
5月17日	教育長学校訪問	児玉教育長	学校教育課
5月19日	高崎麓小学校運動会（退職校長在籍）	児玉教育長	学校教育課
5月20日	小さな親切運動	児玉教育長	生涯学習課
5月22日	全国都市教育長協議会	児玉教育長	教育総務課
5月23日	県民総合スポーツ祭結団式	赤松委員、濱田委員、岡村委員	スポーツ振興課
5月26日	小学校運動会	児玉教育長	学校教育課
5月27日	市美展第1回実行委員会	児玉教育長	美術館
5月29日	6月定例教育委員会	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	教育総務課

月日	行事名	出席教育委員名	担当課
5月30日	第31回都北地区人権・同和教育研究大会	児玉教育長	生涯学習課
5月31日	都城市学校給食センター運営審議会	児玉教育長	学校給食課
5月31日	支援訪問A（西岳小）	濱田委員	学校教育課
6月1日	みやざき県民総合スポーツ祭開会式	児玉教育長、赤松委員、濱田委員、岡村委員	スポーツ振興課
6月2日	「新・青い目の人形」贈呈式	児玉教育長	学校教育課
6月3日	教科用図書北諸県採択地区協議会	児玉教育長、赤松委員	学校教育課
6月3日	市少年補導委員連絡協議会総会	児玉教育長	学校教育課
6月4日	支援訪問A（菓子野小）	中原委員	学校教育課
6月5日	教科用図書北諸県採択地区協議会専門員会	児玉教育長	学校教育課
6月5日	都城市地区体育協会連絡協議会定期総会	児玉教育長	スポーツ振興課
6月8日	市社教連総会	児玉教育長	生涯学習課
6月12日	支援訪問A（川東小）	赤松委員	学校教育課
6月17日	支援訪問A（庄内小）	中原委員	学校教育課
6月18日	支援訪問A（有水中）	中原委員	学校教育課
6月22日	宮崎県教育研究連合会都北支会総会	児玉教育長	学校教育課
6月26日	市学校運営協議会委員研修会	児玉教育長	学校教育課
6月26日	支援訪問A（乙房小）	濱田委員	学校教育課
6月27日	支会校長会小・中学校長研修会	児玉教育長	学校教育課
6月27日	支援訪問A（今町小）	赤松委員	学校教育課
6月28日	支援訪問A（高城中）	岡村委員	学校教育課
7月2日	庄内小学校創立150周年記念事業	児玉教育長	教育総務課
7月2日	第2回校長会	児玉教育長	学校教育課
7月2日	学校経営ビジョン説明会	児玉教育長、赤松委員、中原委員、岡村委員	学校教育課
7月2日	生涯学習課 市民大学開校式	児玉教育長	生涯学習課
7月4日	学校経営ビジョン説明会	児玉教育長、赤松委員、濱田委員	学校教育課
7月5日	都城市ICT活用推進委員会	児玉教育長	学校教育課
7月5日	支援訪問A（江平小）	岡村委員	学校教育課
7月8日	支援訪問A（姫城中）	赤松委員	学校教育課
7月9日	教科用図書北諸県採択地区協議会	児玉教育長、赤松委員	学校教育課
7月10日	令和元年度第1回総合教育会議	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	教育総務課
7月10日	支援訪問A（祝吉小）	濱田委員	学校教育課
7月11日	学校給食会総会	児玉教育長	学校給食課
7月11日	支援訪問A（西中）	中原委員	学校教育課
7月12日	青少年健全育成市民会議総会	児玉教育長、濱田委員、岡村委員	生涯学習課
7月12日	学校経営ビジョン説明会	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	学校教育課
7月15日	ナイトミュージアム	児玉教育長	文化財課
7月16日	宮崎県市町村教育委員会連合会第2回理事會	児玉教育長、赤松委員	教育総務課
7月16日	支援訪問A（富吉小）	岡村委員	学校教育課
7月17日	宮崎県市町村教育委員会連合会総会	児玉教育長、赤松委員	教育総務課
7月17日	宮崎県市町村教育長連絡協議会第2回支部長会	児玉教育長	教育総務課
7月17日	宮崎県市町村教育長連絡協議会役員と県校長会役員との協議会	児玉教育長	教育総務課
7月18日	7月臨時教育委員会	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	教育総務課
7月18日	7月定例教育委員会	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	教育総務課
7月19日	学校経営ビジョン説明会	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	学校教育課
7月22日	令和元年度第1回環霧島教育長会議	児玉教育長	教育総務課
7月23日	教育長スクールミーティング	児玉教育長	学校教育課
7月24日	教育長スクールミーティング	児玉教育長	学校教育課
7月25日	教育長スクールミーティング	児玉教育長	学校教育課
7月25日	都城市人権啓発推進協議会全体会議	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	生涯学習課
7月26日	教育長スクールミーティング	児玉教育長	学校教育課
7月28日	高校総体女子バレー閉会式	児玉教育長	スポーツ振興課

月日	行事名	出席教育委員名	担当課
7月29日	教育長スクールミーティング	児玉教育長	学校教育課
7月30日	第31回都北地区人権・同和教育研究大会	児玉教育長	学校教育課生涯学習課
7月30日	8月定例教育委員会	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	教育総務課
7月30日	高校総体男子バレー開会式	児玉教育長	スポーツ振興課
7月31日	都城市・三股町いじめ防止対策専門家委員会	児玉教育長	学校教育課
8月1日	九州地区市町村教育委員会連合会研修大会(～8/2)	児玉教育長、中原委員、濱田委員、岡村委員	教育総務課
8月2日	都城市学校保健大会	児玉教育長	学校教育課
8月2日	PTA会長研修会(講師として)	児玉教育長	生涯学習課
8月3日	高校総体男子バレー閉会式	児玉教育長	スポーツ振興課
8月5日	教育長スクールミーティング	児玉教育長	学校教育課
8月6日	宮崎県市町村教育長連絡協議会研修会・情報交換会	児玉教育長	教育総務課
8月10日	高校総体弓道閉会式	児玉教育長	スポーツ振興課
8月16日	台湾スポーツ少年団交流事業歓迎会	児玉教育長	スポーツ振興課
8月18日	小さな親切運動大淀川クリーン大作戦	児玉教育長	生涯学習課
8月19日	教育長スクールミーティング	児玉教育長	学校教育課
8月20日	教育長スクールミーティング	児玉教育長	学校教育課
8月20日	都城市授業力向上セミナー	児玉教育長	学校教育課
8月21日	教育長スクールミーティング	児玉教育長	学校教育課
8月22日	中学生海外派遣事業帰国報告会	児玉教育長	学校教育課
8月24日	第42回都城地区軟式野球連盟会長杯学童大会	児玉教育長	スポーツ振興課
8月27日	第3回校長会	児玉教育長	学校教育課
8月28日	9月定例教育委員会	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	教育総務課
8月29日	太陽光パネル設置セレモニー	児玉教育長、濱田委員、岡村委員	教育総務課
8月30日	ICTタグを利用した児童見守りシステム設置セレモニー	児玉教育長、濱田委員	教育総務課
9月1日	沖水地区公民館落成式	児玉教育長、中原委員、濱田委員、岡村委員	生涯学習課
9月8日	西中学校体育大会	岡村委員	学校教育課
9月8日	小中学校体育大会	児玉教育長	学校教育課
9月8日	高崎中学校体育大会	濱田委員	学校教育課
9月9日	支援訪問A(明和小)	岡村委員	学校教育課
9月12日	支援訪問A(高崎小)	濱田委員	学校教育課
9月15日	小中学校体育大会	児玉教育長	学校教育課
9月19日	都城支会教頭会 第2回全体研修会	児玉教育長	学校教育課
9月20日	企画展観覧	児玉教育長	都城島津邸
9月21日	有水小中学校体育大会	児玉教育長	学校教育課
9月21日	第20回ビーチバレー霧島酒造オープン・レセプション	児玉教育長	スポーツ振興課
9月22日	小中学校体育大会	児玉教育長	学校教育課
9月23日	東京出張(新学習指導要領に向けたクラウド準備セミナー)(～9/24)	児玉教育長	教育総務課
9月24日	市民大学閉講式	児玉教育長	生涯学習課
9月25日	「ふるさと給食」最終試食会	児玉教育長	学校給食課
9月25日	支援訪問A(西岳中)	中原委員	学校教育課
9月27日	東京大学史料編纂所によるレプリカ寄贈式	児玉教育長	都城島津邸
9月29日	西小学校体育大会	赤松委員	学校教育課
9月29日	志和池小学校体育大会	岡村委員	学校教育課
9月29日	明和小学校体育大会	中原委員	学校教育課
9月29日	沖水地区大運動会	児玉教育長	生涯学習課
10月4日	支援訪問A(庄内中)	赤松委員	学校教育課
10月5日	大島畠田遺跡を楽しむ夕べ	児玉教育長	文化財課
10月6日	小中学校体育大会	児玉教育長	学校教育課
10月7日	10月定例教育委員会	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	教育総務課
10月8日	コンプライアンスリーダー研修	児玉教育長	学校教育課

月日	行事名	出席教育委員名	担当課
10月9日	九州都市教育長協議会・意見交換会（～10/10）	児玉教育長	教育総務課
10月9日	支援訪問A（笹水小中）	赤松委員	学校教育課
10月11日	都城島津伝承館特別展開会式典	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	都城島津邸
10月15日	支援訪問A（西小）	中原委員	学校教育課
10月18日	特別展開会式及び内覧会	児玉教育長、赤松委員、濱田委員、岡村委員	美術館
10月20日	こどもフェスティバル	児玉教育長	生涯学習課
10月21日	「小さな親切」運動都城支部40周年記念式典・祝賀会	児玉教育長	生涯学習課
10月24日	祝吉中学校授業視察	児玉教育長	学校教育課
10月25日	川東小学校 研究公開	児玉教育長、赤松委員、濱田委員、岡村委員	学校教育課
10月25日	市長・教育長を囲む座談会【自公連】	児玉教育長	生涯学習課
10月27日	志和池地区公民館落成式	児玉教育長、赤松委員、濱田委員、岡村委員	生涯学習課
10月27日	スポーツ習慣化促進モデル事業	児玉教育長	スポーツ振興課
10月29日	支援訪問A（山之口中）	濱田委員	学校教育課
10月30日	11月定例教育委員会	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	教育総務課
10月30日	支援訪問A（沖水中）	赤松委員	学校教育課
10月31日	平成31年度都北小中学校音楽大会【中学校の部】	児玉教育長	学校教育課
11月1日	支援訪問A（中霧島小）	中原委員	学校教育課
11月5日	宮崎県都市教育長協議会（～11/6）	児玉教育長	教育総務課
11月5日	支援訪問A（山田中）	濱田委員	学校教育課
11月8日	青少年育成・家庭教育講演会	児玉教育長、濱田委員、赤松委員	生涯学習課
11月8日	みやこんじょジュニアトッパースリート事業栄養学研修会	児玉教育長	スポーツ振興課
11月8日	支援訪問A（夏尾小）	岡村委員	学校教育課
11月11日	宮崎県市町村教育委員会連合会 意見交換会	児玉教育長、赤松委員	教育総務課
11月15日	日体大自治体フォーラム（～11/16）	児玉教育長	スポーツ振興課
11月20日	支援訪問A（梅北小）	岡村委員	学校教育課
11月21日	都城地区生徒指導連絡協議会 第36回小・中・高生意見発表会	児玉教育長	学校教育課
11月22日	都城市PTA連絡協議会「教育懇談会」	児玉教育長	生涯学習課
11月22日	支援訪問A（夏尾中）	濱田委員	学校教育課
11月25日	第4回校長会	児玉教育長	学校教育課
11月27日	12月定例教育委員会	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	教育総務課
11月27日	都城市スポーツ賞表彰式及び懇談会	児玉教育長、濱田委員、岡村委員	スポーツ振興課
11月30日	第59回宮崎県スポーツ推進委員研究大会開会式	児玉教育長	スポーツ振興課
12月7日	宮崎県PTA研究大会 都城市・北諸県郡大会	児玉教育長	生涯学習課
12月7日	都城市人権啓発推進大会	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	生涯学習課
12月7日	都城市ソフトテニス連盟納会	児玉教育長	スポーツ振興課
12月8日	小中一貫校創立10周年記念式典	児玉教育長	教育総務課
12月20日	宮崎県臨時教育委員会	児玉教育長	
12月23日	外山木材図書購入費贈呈式	児玉教育長	生涯学習課
1月3日	成人式	児玉教育長、赤松委員	生涯学習課
1月4日	成人式	児玉教育長、中原委員、濱田委員、岡村委員	生涯学習課
1月8日	1月定例教育委員会	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	教育総務課
1月9日	鴻上市訪問団 教育長表敬訪問	児玉教育長	学校教育課
1月9日	鴻上市との中学生交流事業 歓迎会	児玉教育長	学校教育課
1月10日	学校経営ビジョンフィードバック	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	学校教育課
1月10日	寄附者への感謝状贈呈式	児玉教育長	生涯学習課

月日	行事名	出席教育委員名	担当課
1月14日	学校経営ビジョンフィードバック	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	学校教育課
1月14日	Jリーグ春季キャンプ歓迎交流会（ツエーゲン金沢）	児玉教育長	スポーツ振興課
1月16日	学校経営ビジョンフィードバック	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員	教育総務課
1月17日	学校ICT活用フォーラム	児玉教育長	学校教育課
1月20日	学校経営ビジョンフィードバック	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	学校教育課
1月21日	令和元年度都城地区生徒指導連絡協議会教育講演会	児玉教育長	学校教育課
1月21日	精励賞表彰選考会	児玉教育長、赤松委員	学校教育課
1月23日	臨時校長会	児玉教育長	学校教育課
1月31日	第2回総合教育会議	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	教育総務課
2月1日	第74回南九州駅伝競走大会（開会式）	児玉教育長、中原委員、濱田委員、岡村委員	スポーツ振興課
2月1日	壮年連協：市長と教育長と語る会	児玉教育長	生涯学習課
2月2日	第74回南九州駅伝競走大会（閉会式）	児玉教育長、赤松委員、濱田委員	スポーツ振興課
2月2日	庄内小学校創立150周年記念式典	児玉教育長	教育総務課
2月3日	社会教育委員会会議	児玉教育長	生涯学習課
2月5日	2月定例教育委員会	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	教育総務課
2月7日	令和元年度全国高等学校総合体育大会宮崎県実行委員会第3回総会	児玉教育長	スポーツ振興課
2月9日	第35回都城市子ども会育成大会※開会行事のみ参加	児玉教育長	生涯学習課
2月9日	第4回都城市スポーツ玉入れ「アジャタ大会」	児玉教育長	スポーツ振興課
2月10日	作品収集委員会	児玉教育長	美術館
2月13日	第2回家庭教育学級長会及び学級主事会	児玉教育長	生涯学習課
2月14日	第5回校長会	児玉教育長	学校教育課
2月14日	令和2年度ふるさと給食試食会	児玉教育長	学校給食課
2月15日	都城教育の日記念講演会	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	教育総務課
2月17日	小さな親切運動定例会及び実行章贈呈式	児玉教育長	生涯学習課
2月17日	精励賞表彰式	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	学校教育課
2月18日	令和元年度全国高校総体都城市実行委員会第3回総会	児玉教育長	スポーツ振興課
2月18日	教育論文表彰式・研究成果発表会・研究所閉所式	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	学校教育課
2月19日	高齢者学級振興大会	児玉教育長	生涯学習課
2月20日	3月定例教育委員会	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	教育総務課
2月21日	自治公民館振興大会	児玉教育長	生涯学習課
2月22日	東小学校 創立100周年記念式典及び記念講演	児玉教育長、中原委員、濱田委員、岡村委員	
3月4日	3月臨時教育委員会	児玉教育長、赤松委員、中原委員、濱田委員、岡村委員	教育総務課
3月16日	中学校卒業式	児玉教育長	学校教育課
3月16日	臨時校長会	児玉教育長	学校教育課
3月19日	臨時校長会	児玉教育長	学校教育課
3月23日	宮崎県特別支援課教育長訪問	児玉教育長	学校教育課
3月25日	小学校卒業式	児玉教育長	学校教育課
3月27日	退職校長への感謝状贈呈式	児玉教育長	学校教育課
3月31日	辞令交付（転出する指導主事）	児玉教育長	学校教育課
3月31日	教育委員会送別式	児玉教育長	教育総務課

1－（４）教育委員の活動に対する自己点検及び評価

- ・昨年度は、定例会及び臨時会、すべて出席することができました。また、予め配布された資料に目を通す時間もあり、自分なりに事前理解に努めながら臨むことができます。質問事項の整理等にも役立ちます。
- ・学校訪問は、市内の小中学校の現状について委員としての理解を深める絶好の機会です。学校教育課の御担当が数日前には訪問関係資料を送付くださいますので、前もって目を通すことができます。教育委員として訪問する各小中学校の教育的課題解決へ向けて質問する事柄を事前に整理したり、疑問点などを整理したりするのに役立ちます。訪問当日は各訪問小中学校の校長先生をはじめ諸先生方がより一層意欲を持って仕事に取り組めるように応援する立場から発言するよう努めています。
- ・毎回学校訪問を通して強く感じるのですが、それぞれの先生方が都城市内の子供たちの健やかな成長と学力向上に向けて、精一杯ご努力戴いている姿を目の当たりにすることができます。心から感謝申し上げます。
- ・週末に行われる行事等へも可能な限り出席するよう心掛けています。各種の行事にそれぞれのお立場で携わっておられる多くの関係者の方々の御努力に対して敬意を表するとともに感謝の意を表しております。
- ・定例教育委員会等の会議には事前に予定把握出来ておりますので、時間の許す限り参加させて頂きましたが、週末開催の行事などは、誠に勝手ながら自身の業務と重なる事が多いため参加が叶わない行事もございました。しかし、こちらも時間の許す限り参加させて頂き研鑽を深めることができました。
- ・所定の会議や参加を要請された行事、研修等のほとんど全てに参加し、教育現場や行事運営の状況を見学させていただきました。限られた時間での参加ではありましたが、教育行政に関する知見を増やすことができたと思います。今後は、これらの経験、知見を本市の教育行政に反映できるよう、会議等での積極的発言をしていきたいと思います。
- ・事前に届けていただいた会議資料を十分読み込んで会に臨むことができました。従って会議では、市民の目線をもって疑問点を明らかにしたり、感謝の思いを伝えたりすることができたと考えています。これからも教育委員としてさらに研鑽を重ね、教育委員の職責を果たしていきたいと思います。
- ・学校支援訪問では、子どもたちの挨拶と元気の良さを肌で感じることができました。校長先生を始め先生方の熱意が伝わってまいりました。先生方に学校のよいところをたくさん見つけ伝えようとの思いをもって訪問していますが、まだまだ十分ではありません。これからも事前に郵

送していただく学校支援訪問の資料などをしっかり読み込み、明確な視点をもって訪問したいと考えています。

- ・多くの会議や行事等に参加させていただきました。たとえば、公民館の落成式では市民の皆様にごくお会いしたり、美術館の内覧会では豊かな感性に触れたりすることができました。とてもありがたく思っています。2月末から3月はコロナウイルスの関係で多くの行事が中止になりました。特に子どもたちに関する行事ができなかったことが残念です。
- ・次年度も積極的に多くの会議や行事等に参加させていただき、より多くの皆様に教育委員という職務を知っていただくとともに、関係者の皆様に対し感謝の思いを伝えていきたいと考えています。

2 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

①令和元年度当初予算に計上された特色のある主な事業

第二次都城市総合計画の総合戦略計画期間（平成30年度から令和3年度まで）の主要事業計画において採択された事業で、かつ、令和元年度当初予算に計上された事務事業の実績に対する評価及び課題等の整理を行い、その達成度5段階で評価します。

※ 評価	5・・・達成度	100%
	4・・・達成度概ね	80%
	3・・・達成度概ね	60%
	2・・・達成度概ね	40%
	1・・・達成度	20%未満

施策の柱（3.8）学力・郷土愛の向上と社会を生き抜く力の養成

[施策 3.8.1] 学校教育の充実

【小中学校空調整備事業】 教育総務課

【小中学校洋式トイレ整備事業】 教育総務課

【学校施設太陽光屋根貸し事業】 教育総務課

【学力向上対策事業（小学校学力向上対策事業）】 学校教育課

【学力向上対策事業（小中一貫学力向上研究指定事業）】 学校教育課

【学力向上対策事業（中学校教員業務支援事業）】 学校教育課

【地場産物「ふるさと給食」提供事業】 学校給食課

[施策 3.8.3] 歴史と地域文化資源の継承

【都城島津伝承館特別展「島津義弘と都城」】 都城島津邸

[施策 3.8.4] 図書に親しむ環境の充実

【小学校図書館サポーター配置事業】 学校教育課

[施策 3.8.5] 生涯学習・社会教育の充実

【地区公民館建設事業（沖水地区、志和池地区及び庄内地区）】 生涯学習課

施策の柱（3.9）グローバル化への対応と国際交流の推進

[施策 3.9.1] グローバル化への対応と国際交流の推進

【ALTによる語学指導事業】 学校教育課

【中学生海外交流事業】 学校教育課

施策の柱（3.10）生涯を通じて楽しむスポーツ・文化活動の推進

[施策 3.10.1] スポーツの振興

【みやこんじょジュニアトップアスリート事業】 スポーツ振興課

【都城運動公園整備事業（野球場大規模改修）】 スポーツ振興課

【地区体育施設耐震改修整備事業】 スポーツ振興課

[施策 3.10.2] 芸術文化の振興

【美術館特別展「自画像 キャンパスの中の巨匠たち」】 美術館

施策の柱（3. 8）学力・郷土愛の向上と社会を生き抜く力の養成

[施策 3. 8. 1] 学校教育の充実

【小中学校空調整備事業】

1 事業目的

近年の猛暑により、体調を崩す児童生徒が増えている状況にあることから、空調機を教室に設置することで適切な室温を管理し、良質な学習環境の提供及び良好な健康状態の保持を実現します。

2 事業概要

○設置教室数【H30. 12月補正】普通教室と特別教室へ空調機新設

	普通教室	特別教室	計
小学校	413	240	653
中学校	161	211	372
合計	574	451	1,025

【H31当初】 ・普通教室と特別教室の既設空調機更新
・その他の教室へ空調機新設

	普通教室	特別教室	その他	計
小学校	0	34	32	66
中学校	2	19	27	48
合計	2	53	59	114



○設置時期 平成31年度

3 予算額

平成30年度12月補正 2,475,344千円 平成30年度 3月補正 823,281千円
平成31年度当初 261,800千円

点検評価	
R元年度決算額	2,826,896千円
事業の効果	空調機を教室に設置することで適切な室温を管理し、良質な学習環境の提供及び良質な健康状態の保持を実現する。
達成状況 (事業概要に対する実績)	令和元年度、全ての学校の普通教室、特別教室への空調機の設置、及び、老朽化が進んでいる既設空調機の更新とその他の教室への空調機新設を完了した。(1,123教室で設置)
改善点等 (評価指標を達成するための方策等)	計画どおり整備を完了
評価	5

[施策 3. 8. 1] 学校教育の充実

【小中学校洋式トイレ整備事業】

1 事業目的

学校施設は児童・生徒の学習・生活の場であり、より良い教育活動を行うためにはその機能性の確保は不可欠です。質の高い教育活動を提供できるようトイレの洋式化を行い、教育環境の改善を図ります。

2 事業概要

○小中学校のトイレを洋式化し、洋式化率60%以上を目指します。

現在の洋式化率		➡	事業完了後の洋式化率	
小学校	33.4%		小学校	61.5%
中学校	29.9%		中学校	61.5%
全体	32.1%		全体	61.5%

○事業期間 平成31年度～平成35年度



3 予算額

1, 325, 217千円

【内訳】

・委託費 61, 835千円

・工事費 1, 263, 382千円

点検評価	
R 元年度決算額	57, 687千円
事業の効果	質の高い教育活動を提供できるようトイレの洋式化を行い、教育環境の改善を図る。 トイレを我慢することが減り、学習時の集中力向上や健康障害の改善につながる。また、菌の繁殖しやすいジメジメとした不衛生な環境が改善され、感染症の罹患予防となる。
達成状況 (事業概要に対する実績)	令和元年度の計画として、設計委託を発注し、委託完了している。 令和2年度の工事予定校について、設計精査を行い、年度末に工事発注を行っている。
改善点等 (評価指標を達成するための方策等)	計画どおりに進んでいる。
評価	5

[施策 3. 8. 1] 学校教育の充実

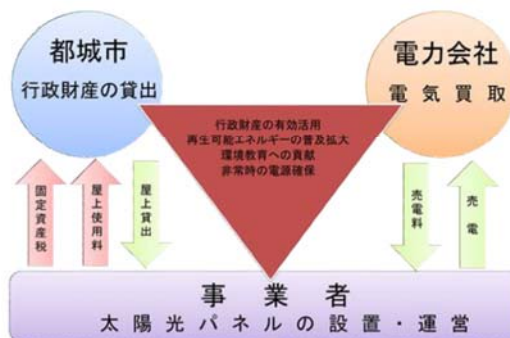
【学校施設太陽光屋根貸し事業】

1 事業目的

太陽光発電事業を実施する民間事業者に対し、本市の学校施設の屋上及び屋根を貸し出します。太陽光パネルを設置することで再生可能エネルギーの普及拡大及び学校教育への貢献、並びに行政財産の有効活用を図ります。

2 事業概要

- 学校の校舎、体育館の屋上及び屋根に「太陽光パネル」設置
- 「防災コンセント」設置
- 事業者
株式会社 NTTスマイルエナジー
- 事業期間
平成31年度～20年間
- 事業効果
 - ・「低炭素社会づくり」の推進、環境教育への貢献
 - ・災害時の電源確保
 - ・新たな歳入の確保(屋上使用料年間約1,800千円)



3 予算額

ゼロ予算（設置費用は事業者負担）

点検評価	
R元年度決算額	517,090円（歳入）
事業の効果	太陽光パネルを設置することにより、再生可能エネルギーの普及拡大及び学校教育への貢献、並びに行政財産の有効活用が図れる。
達成状況 (事業概要に対する実績)	令和元年度から3年間で41校に設置予定であり、令和元年度は17校に設置が完了した。
改善点等 (評価指標を達成するための方策等)	残りの学校について早期設置に向けて事業者と協議を行う。
評価	3

[施策 3. 8. 1] 学校教育の充実

【学力向上対策事業（小学校学力向上対策事業）】

1 事業目的

児童の学習のつまずきの早期発見・早期対応により、「算数分かる！」という学びの実感と、「算数ができる！」という自己肯定感の感じられる学びの場を提供します。

2 事業概要

少人数指導非常勤講師21名程度を配置します。

- 対象学年・・・小学校第3学年・第4学年
- 対象校・・・児童数31名以上の学級がある学校
- 対象教科・・・算数科

3 予算額

43,540千円



点検評価	
R元年度決算額	39,076千円
事業の効果	・令和元年度は、第3学年に14校、第4学年に11校に配置した。CRTテストにおいて、全国平均を上回っていた学校は、第3学年は14校中9校、第4学年は11校中7校となった。
達成状況 (事業概要に対する実績)	・少人数指導非常勤講師配置校県平均以上100%の目標に対して、新型コロナウイルス感染防止対策のため、令和2年4月の「みやざき小中学校学習状況調査」が実施されておらず、達成状況が把握できていない。しかし、令和元年末のCRTテストにおいて、全国平均を上回った学校は、64%である。
改善点等 (評価指標を達成するための方策等)	・指導力向上の研修を行う。 ・授業参観をし、指導改善のポイントを積極的に行う。 ・配置効果を計るための検証方法のあり方の検討を行う。
評価	4

[施策 3. 8. 1] 学校教育の充実

【学力向上対策事業（小中一貫学力向上研究指定事業）】

1 事業目的

中学校区の小・中学校の全教職員が学力の実態を分析し、中学校3年生時に生徒が巣立つ時の姿を共有した上で、義務教育9か年を見通した主体的な授業改善及び学力向上研究を推進します。

2 事業概要

コアティーチャー(以下、「コアT」)を核としながら学力向上担当者と連携した中学校区内の授業改善及び学力向上研究を推進します。

○平成31年度は5中学校区17小中学校を指定します。

【庄内中校区】庄内中、庄内小、菓子野小、乙房小

【有水中校区】有水中、有水小

【西中校区】西中、西小、明和小

【姫城中校区】姫城中、明道小、南小

【西岳・夏尾中校区】西岳中、夏尾中、西岳小、吉之元小、夏尾小

○研究指定の中学校区に、コアTを1名選定します。

○コアTを東京都三鷹市へ派遣し、視察研修で得た内容を本研究に還元します。

○指定研究学校は、中学校区内での合同授業研究会を実施します。



3 予算額

1,597千円

点検評価	
R 元年度決算額	1,541千円
事業の効果	コアティーチャーを核として、小中学校で一貫した研究が推進されている。特に学力については、小中学校合同で結果等の分析を行い、授業改善を目指す取り組みが進んでいる。
達成状況 (事業概要に対する実績)	令和元年度の指定研究中学校区（5中学校区）すべてにコアティーチャーを配置済み。
改善点等 (評価指標を達成するための方策等)	令和2年度からは16ブロックすべての中学校区からコアティーチャーを選任し、配置する。
評価	5

[施策 3. 8. 1] 学校教育の充実

【学力向上対策事業（中学校教員業務支援事業）】

1 事業目的

中学校教員の教材研究の充実や生徒とじっくり向き合う時間を確保し、学力向上や生徒指導の充実を図ることを目的に業務を支援する支援員を配置します。

2 事業概要

○配置校

各学年4学級以上で、1校12学級以上ある中学校5校に1名ずつ配置

○勤務日時

週2回(火・金曜日)、午前中4時間勤務(長期休業期間中を除く。)

○業務内容

学年・学級通信や宿題の印刷・仕分け作業、宿題の丸付け作業、授業で使用する道具やICT機器類の準備・片付け、学年コーナーの作品掲示やとりまとめ作業、学校ホームページの記事更新等



3 予算額

1,344千円

点検評価	
R 元年度決算額	1,063千円
事業の効果	配置校5校中4校において、成績の向上が見られ、徐々に成果が現れ始めてきた。また、全配置校から、授業や生徒に関する職員間の会話や個別指導を行う場面等が増えたなどの感想があった。
達成状況 (事業概要に対する実績)	中学校教員の教材研究の充実や生徒とじっくり向き合う時間を確保するための業務を、すべての学校で実施できた。
改善点等 (評価指標を達成するための方策等)	支援員を南九大生や一般の方を配置したが、特に学生の場合、移動手段や教育実習等で勤務ができない状況があった。安定的に業務が実施できるよう、採用や配置を工夫する必要がある。
評価	4

[施策 3. 8. 1] 学校教育の充実

【地場産物「ふるさと給食」提供事業】

1 事業目的

都城市の地場産物を活用した特色ある学校給食「ふるさと給食」を実施します。生きた教材として学校給食の活用と食育の推進を図ることにより、子どもたちにふるさと都城の魅力を伝えます。

2 事業概要

都城の地場産物【ブランド鶏】を活用した「ふるさと給食」の提供

○ふるさと給食献立(案)

『みやこんじょ ぼんチキン』

○実施時期(いずれか)

・10月「ひむか地産地消の日(毎月16日)」

・11月「地産地消週間(第3週)」

○提供対象

市内の全ての小中学校(小学校36校、中学校18校 約16,000名)



3 予算額

3,138千円



点検評価	
R 元年度決算額	3, 1 1 7 千円
事業の効果	給食提供を行った市内 54 小・中学校の児童生徒を対象にアンケートを実施し、合計 11,186 名から回答を得られ、都城産鶏肉の美味しさが伝わった (92.8%)、都城産をはじめ、県内にたくさんの農産物があることがわかった (81.1%) の結果が得られた。
達成状況 (事業概要に対する実績)	令和元年 11 月 13 日 (水) から 28 日 (木) の間で都城産ブランド鶏のもも肉を使用した唐揚げ「メニュー名 (みやこんじょ ぼんチキン)」を提供した。 また、東小学校で市長会食と食育授業として、鶏肉提供者、ふるさと納税担当課及び農政部の地産地消担当課に講話を行ってもらった。
改善点等 (評価指標を達成するための方策等)	都城産・宮崎産の食材をたくさん使った給食をまた食べたいという割合が 93.1% と高い反面、「ふるさと給食」が「ふるさと納税」を利用して行われたことを知っている割合が 42.3% と低いため、児童生徒に理解してもらえるよう、各教室での周知を学校に依頼するなどの工夫が必要である。
評価	5

[施策 3. 8. 3] 歴史と地域文化資源の継承

【都城島津伝承館特別展「島津義弘と都城」】

1 事業目的

公開承認施設という信頼性を活かしながら、他館との連携によって著名で多様な史料を駆使し、幅広い視点から都城及び都城島津家の歴史像を提示することで、都城の歴史の魅力をより広く発信します。

※公開承認施設とは
文化庁から認定された国宝・重要文化財を適切に保存・展示できる施設のこと。
現在、県内では「都城島津伝承館」が唯一の施設です。

2 事業概要

平成31年は、近世島津家の礎を築いた島津義弘没後400年、庄内の乱後420年になります。
島津義弘は関ヶ原の戦いの敵中突破でも著名な人物で、都城島津家9代北郷忠親の養子になり、庄内の乱で活躍するなど、都城と深い関係がありました。
特別展では、義弘の活躍について、また、後世の人々に伝えられた義弘の姿について、国宝「島津家文書」をはじめ、地元では普段みることのできない貴重な文化財を展示しながら、都城島津家の歴史と併せて紹介します。

○展示期間

2019年10月12日(土)～11月24日(日)



島津義弘宛豊臣秀吉朱印状
(国宝島津家文書:東京大学史料編纂所蔵)

3 予算額

7,390千円

点検評価	
R 元年度決算額	6,812千円
事業の効果	<p>○近世島津家の礎を築き、都城とも関係の深い島津義弘をテーマとした特別展を開催。国宝「島津家文書」をはじめ、国宝15点、重要文化財9点を展示することができた。</p> <p>○東京大学と都城島津邸との共同研究による展示を実現した。</p> <p>○東京大学史料編纂所助教を講師に講演会を開催、都城関係史料から島津義弘の動向、都城との関係について明らかにしてもらった。</p>
達成状況 (事業概要に対する実績)	<p>○特別展会期中の入館者数 達成値 3,470人 目標達成 (R1 目標値:3,400人)</p> <p>○講演会の参加者数 達成値 127人 目標達成 (R1 目標値:120人)</p>
改善点等 (評価指標を達成するための方策等)	<p>○文化財の活用が活発化するに伴い、その破損が進んでいるため、定期的に修復を実施していく必要がある。</p> <p>○展示の来館者数と講演会の来場者数が減少傾向にあるため、広報のあり方及び企画内容をさらに魅力あるものにする必要がある。</p>
評価	4

[施策 3. 8. 4] 図書に親しむ環境の充実

【小学校図書館サポーター配置事業】

1 事業目的

学校図書館の支援体制を充実させていくことで、児童一人一人に本に親しむ読書習慣を身に付けさせ、積極的に学校図書館を活用しながら学習していく姿勢を育成します。

2 事業概要

○平成31年度は小学校図書館サポーターを2名増員して26名とし、一人1校～2校を担当します。

○小学校図書館サポーターは、学校図書館整備の業務を行います。お薦めの本を紹介するコーナーの設置、季節に応じた掲示物の作成など、児童の本に対する興味・関心が高まるような環境づくりに努めます。また、児童と触れ合う活動として、昼休みの読み聞かせ活動や授業サポートとしてブックトークなどにも取り組みます。

○配置人数

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
人数	10名	13名	16名	18名	20名	22名	24名	26名



3 予算額

19,093千円

点検評価	
R 元年度決算額	18,307千円
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ○子ども達が本に親しめる環境の整備や授業サポートを行った。 ○昼休みや給食時間における本の読み聞かせを行った。 ○サポーターの資質向上のため、14回の研修を実施した。 ○図書館サポーターの配置数 R1 (26名)
達成状況 (事業概要に対する実績)	<ul style="list-style-type: none"> ○一人当たりの年間図書貸出冊数 (小・中学校) ※R1の読書量調査は、新型コロナウイルスの影響により R2.10に調査予定
改善点等 (評価指標を達成するための方策等)	<ul style="list-style-type: none"> ○サポーターの研修を充実させ、読書に親しませる環境づくり等について、研修する。 ○小学校から中学校に進学すると不読率が高くなる傾向がある。中学校への図書館サポーターの配置についても検討する。
評価	4

[施策 3. 8. 5] 生涯学習・社会教育の充実

【地区公民館建設事業（沖水地区、志和池地区及び庄内地区）】

1 事業目的

地域の社会教育・生涯学習の拠点として、建物のバリアフリー化や多目的ホールを備えるなど施設機能の充実を図り、市民が利用しやすい施設となるよう整備します。

なお、沖水、志和池及び庄内地区市民センターは、新たな地区公民館と併設して整備します。

2 事業概要

	沖水地区公民館 及び地区市民センター	志和池地区公民館 及び地区市民センター	庄内地区公民館 及び地区市民センター
事業期間	平成29年度～平成31年度	平成29年度～平成32年度	平成30年度～平成32年度
総事業費	722,656千円	576,068千円	656,059千円
供用開始予定	2019年9月	2019年11月	2021年1月
建設予定地			

3 予算額

【沖水】380,413千円 【志和池】437,994千円 【庄内】129,873千円

点検評価	
R 元年度決算額 <small>志和池、庄内は通次繰越含む</small>	【沖水】316,751千円 【志和池】426,418千円 【庄内】129,873千円
事業の効果	沖水地区や志和池地区は完成したばかりで、庄内地区も事業継続中のため、事業の効果としてはこれから現れるものと思われるが、先に完成した五十市地区公民館や祝吉地区公民館は、利用者の増加傾向が見られるため、当該地区も同様の効果が期待できる。
達成状況 <small>(事業概要に対する実績)</small>	沖水地区は予定どおり令和元年9月、志和池地区は予定よりも少し早く同年10月に供用を開始した。庄内地区についても令和2年10月には供用を開始できる見込みであり、いずれも順調に進んでいる。
改善点等 <small>(評価指標を達成するための方策等)</small>	令和2年度までは、合併特例事業債を活用できるが、未整備地区については、財源を確保しなければならない。
評価	5

施策の柱（3. 9）グローバル化への対応と国際交流の推進

〔施策 3. 9. 1〕グローバル化への対応と国際交流の推進

【ALTによる語学指導事業】

1 事業目的

ALT(外国語指導助手)の語学指導を通して、語学力向上並びに豊かな国際感覚を身に付ける機会を提供します。

2 事業概要

市内全小学校第3学年から第6学年の外国語活動や、全中学校全学年の英語科の授業等にALTを派遣し、次のような業務を行います。

○授業での学級担任や英語教師による外国語指導の補助

○教材作成等の支援

○英語スピーチコンテストの支援や、地域の国際交流活動への協力 など

・平成24年度から地域在住外国人をALTとして雇用し、計画的にALTの増員を進めています。

・平成31年度は、地域在住外国人のALTを1名増員し、合計17名のALTを配置します。

・小学校の第3・4学年にも外国語活動が実施されたことに対応するため、平成30年度から小学校へのALTの派遣回数を増やし、児童生徒の語学力向上や豊かな国際感覚の醸成を図っています。

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
人数	7名	9名	11名	13名	14名	15名	16名	17名



3 予算額

54,644千円

点検評価	
R元年度決算額	52,256千円
事業の効果	計画的にALTを増員し、子どもたちが本物の英語に触れる機会を増やしてきた。中学1年の県英語一斉テストの平均点が県平均に迫るなどの結果が出てきた。
達成状況 (事業概要に対する実績)	実績値 R01 17人 目標値 R02 18人
改善点等 (評価指標を達成するための方策等)	ALTの更なる資質向上を図るための研修会の工夫を行う。
評価	3

[施策 3. 9. 1] グローバル化への対応と国際交流の推進

【中学生海外交流事業】

1 事業目的

オーストラリアの中学生との交流の機会を提供することにより、真にグローバル化された生徒の育成につなげるものです。

2 事業概要

市立中学校の生徒をオーストラリア・クイーンズランド州立学校の中高等学校へ派遣します。

- 派遣人数 市内在住の中学生20名、引率4名
- 派遣先 オーストラリア・クイーンズランド州立バーペンガリーステイト セカンダリー カレッジ
- 派遣期間 8月上旬に6泊7日(現地滞在期間は4泊5日)
- 活動内容 ホームステイ、学校の授業・英語レッスン参加、視察研修

3 予算額

7,681千円



(出典:クイーンズランド州教育省パンフレット)

点検評価	
R 元年度決算額	7, 2 4 3 千円
事業の効果	都城市在住の中学生をオーストラリアへ派遣(8/1～8/7)したことにより、国際感覚が身に付き、その後の英語学習意欲の向上につながった。
達成状況 (事業概要に対する実績)	これまでの反省等を生かしながら問題なく事業を終えることができた。
改善点等 (評価指標を達成するための方策等)	次年度以降の更なる改善に向けて計画を行う。
評価	4

施策の柱（3. 10）生涯を通じて楽しむスポーツ・文化活動の推進

〔施策 3. 10. 1〕スポーツの振興

【みやこんじょジュニアトップアスリート事業】

1 事業目的

平成29年5月に包括連携協定を締結した日本体育大学と連携し、2026年に開催される2巡目国民体育大会に向けた選手強化及び指導者のスキルアップに取り組み、競技力向上を図ります。

2 事業概要

○みやこんじょジュニアトップアスリート事業

- ・日本体育大学等の講師による小・中学生を対象とした実技指導講習会(3種目・年1回)を実施
- ・強化選手の練習会や対外試合等を実施する合同練習会(3種目・年10回)を実施
- ・日本体育大学へ指導者及び強化選手(小・中学生)を派遣し技術指導講習を受講する強化合宿(2種目・年1回)を実施
- ・指導者及び保護者を対象とした栄養学研修会の実施

○ぼんちスポーツ指導者スキルアップ事業

- ・日本体育大学等の講師による指導者講習会(2種目・年1回)を実施
- ・指導者・資格者相互研修会(6種目・年2回)を実施

3 予算額

6,501千円

【内訳】

- ・みやこんじょジュニアトップアスリート事業 4,023千円
- ・ぼんちスポーツ指導者スキルアップ事業 2,409千円
- ・日体大フォーラム(旅費及び出席負担金) 69千円



点検評価	
R元年度決算額	5,396千円
事業の効果	<p>2026年宮崎国民スポーツ大会に向け、本市での国民スポーツ大会開催希望競技を重点的に対象とし、強力に支援することで、指導者及び選手のスキルアップを図る。最先端のスポーツ指導や研修の機会の創出により、小・中学生の競技力向上を実現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇各カテゴリー（小・中・高校）の指導者のスキルアップ ◇幼少期からの一貫した指導者の育成体制の確立 ◇各学校の部活動における指導体制の確保 ◇競技力向上に向けた環境の整備
達成状況 (事業概要に対する実績)	<p>都城市からの国民体育大会出場者数 (選手・監督・コーチ) 令和元年度実績 45人</p>
改善点等 (評価指標を達成するための方策等)	<p>事業をより効果的なものにするため、競技団体等とヒアリングを定期的に実施し、実施内容及び回数を見直しを行う。</p>
評価	4

[施策 3. 10. 1] スポーツの振興

【都城運動公園整備事業（野球場大規模改修）】

1 事業目的

都城運動公園野球場は、整備から50年以上が経過し、老朽化が進んでいます。

本野球場は市内で唯一公式基準を満たしており、野球の拠点施設として平成31年度までに大規模な整備を行うことで安全性の確保と利便性の向上を図るとともに、市内外の各種大会や合宿、キャンプ、フェニックスリーグ等を積極的に誘致します。

2 事業概要

○内外野全面改修

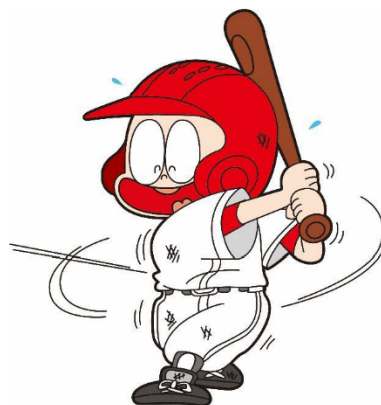
暗渠排水設備、土入替え、天然芝舗装、人工芝舗装、ファウルポール改修、マウンド形成、ベース類設置、室内外ブルペン改修、給水設備改修

○スコアボード一体型バックスクリーン設置

○トイレ洋式化改修工事 等

3 予算額

440, 823千円



点検評価	
R 元年度決算額	372, 570千円
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化により機能低下したスコアボードを、フルカラーLED方式によるスコアボード一体型バックスクリーンへ改修できた。 ・内野の黒土を入れ替え、外野の天然芝を張り替えたことで、老朽化による水はけの悪さについて改善された。また、外野のディボットや枯れた箇所が無くなったことで、美観も良くなった。 ・今後、野球競技以外のイベント等の利用や、公式大会等での利用が見込まれるほか、プロ野球のオープン戦やフェニックスリーグでの利用も期待できる。
達成状況 (事業概要に対する実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・スコアボード一体型バックスクリーン設置 ・野球場グラウンド改修工事（内外野全面改修） ・トイレ洋式化工事 ・空調機取替修繕 ・バックネット金網修繕 ・本部席外床シート張替修繕 ・内野スタンド洗浄 以上について、実施完了した。
改善点等 (評価指標を達成するための方策等)	<ul style="list-style-type: none"> ・外野芝生の養生管理、内野黒土の土砂撤去作業等、現状維持のためのグラウンド整備が継続的に必要となる。 ・スコアボード一体型バックスクリーンの端末の操作方法習得が必要となる。
評価	5

[施策 3. 10. 1] スポーツの振興

【地区体育施設耐震改修整備事業】

1 事業目的

地区体育施設は、建築されてから40年以上経過している施設が多く、老朽化が進んでいるため、耐震補強及び大規模改修工事や周辺整備等を行い、地域の健康増進・生涯スポーツの振興を図ります。

2 事業概要

- 勤労青少年体育センター 耐震補強・大規模改修工事
床の張替え、内壁の張替え、照明のLED化、多目的トイレの設置、
バリアフリー化、駐車場整備 等
- 上長飯一万城地区体育館設計委託・地質調査委託



【勤労青少年体育センター】



【上長飯一万城体育館】

3 予算額

239,604千円

【内訳】

- ・勤労青少年体育センター
耐震補強・大規模改修工事 207,142千円
- ・上長飯一万城地区体育館
設計委託・地質調査委託 32,462千円



点検評価	
R 元年度決算額	212,334千円
事業の効果	<p>勤労青少年体育センターは、改修工事完了後の令和2年4月1日の供用開始日から姫城地区体育館と名称を改称し、地域住民の健康維持のため生涯スポーツの実施を目的として活用されている。</p> <p>上長飯一万城地区体育館については、移転改築にかかる設計が完了し、住民説明会を実施し令和2年度から令和3年度の工事着工に向けて理解を得られている。</p>
達成状況 (事業概要に対する実績)	<p>○勤労青少年体育センター耐震補強・大規模改修工事の完了</p> <ul style="list-style-type: none"> ・床の張替え、内壁の張替え、照明のLED化、多目的トイレの設置、バリアフリー化、駐車場整備 <p>○上長飯一万城地区体育館設計委託・地質調査の完了</p>
改善点等 (評価指標を達成するための方策等)	事業は順調に進んでいる。
評価	5

[施策 3. 10. 2] 芸術文化の振興

【美術館特別展「自画像 キャンバスの中の巨匠たち」】

1 事業目的

明治から現代までの日本の画家に海外の画家を加えた約100点の自画像を展示し、地方では見る機会の少ない貴重な芸術作品等に接する機会を提供します。

2 事業概要

日動美術館が所蔵する自画像作品約100点は、さまざまな年代の作品で構成され、これだけの規模のコレクションは国内に他に無く、今回、九州初の展示となります。画家が自身を題材とした自画像は、画家を知る上で新たな視点の提供となるほか、見る側の自分自身を見つめ直すきっかけにもつながります。

○主な出品作家:ピカソ、キスリング、シャガール、藤島武二、藤田嗣治、佐伯祐三、武者小路実篤、安井曾太郎、鴨居玲、木村忠太、奥谷博、中川一政、小出櫛重、中村研一、林武 外

○展示期間

2019年10月19日(土)~12月1日(日)

○展示数

約100点

3 予算額

7,500千円



佐伯祐三
《自画像》1917年



安井曾太郎
《自画像》1913年

点検評価											
R 元年度決算額	7,500千円										
事業の効果	笠間日動美術館を中心に、東京藝術大学や当館のコレクションのうち、ピカソやシャガール、佐伯祐三、藤田嗣治、岸田劉生、安井曾太郎などの自画像約130点を展示した。また、講演会やワークショップおよびギャラリートークの実施、ワークシートの配布を行った。テーマを自画像に限定し、幕末から現代までの作品を一挙に展示することで、時代と美術の連動性や自己認識の変化の過程を明示化し、観覧者への深い理解へと繋げることができた。										
達成状況 (事業概要に対する実績)	<p>【評価指標】30,000人</p> <table border="0"> <tr> <td>・特別展「自画像」の入館者数</td> <td>2,733人</td> </tr> <tr> <td>・常設展の入館者数</td> <td>7,483人</td> </tr> <tr> <td>・市美展の入館者数</td> <td>1,470人</td> </tr> <tr> <td>・市民ギャラリーの入館者数</td> <td>11,786人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>23,472人</td> </tr> </table>	・特別展「自画像」の入館者数	2,733人	・常設展の入館者数	7,483人	・市美展の入館者数	1,470人	・市民ギャラリーの入館者数	11,786人	合計	23,472人
・特別展「自画像」の入館者数	2,733人										
・常設展の入館者数	7,483人										
・市美展の入館者数	1,470人										
・市民ギャラリーの入館者数	11,786人										
合計	23,472人										
改善点等 (評価指標を達成するための方策等)	事業共催社との密な連絡により、広報活動のノウハウを高め、多様な形での情報アクセスを可能とする。										
評価	3										

② 都城市教育振興基本計画 施策推進のための管理指標(KPI)(令和元年度末)

都城市教育振興基本計画(平成29年度から令和8年度まで)に掲載されている「施策推進のための管理指標」における令和元年度の達成状況を整理し、その達成度を5段階で評価します。

No.	基本計画 施策 コード	担当課	指標(KPI)	基準年度	目標値	到達目標	指標の説明	R1状況報告		
				H27	R3	R8		達成値	達成状況(箇条書きで)	内部評価
1	基本1 施策1	教育総務課	教育の日の認知度	—	50%	80%	教育の日の認知度の向上が、教育に関する市民意識の醸成につながるため、指標として設定した。	9.1%	・ふれあいアンケート実施の結果 H29年度 7.0% H30年度 6.1% R1年度 9.1% となり、昨年度より認知度は上がった。	2
2		生涯学習課	都城市人権啓発推進協議会委員の数	186名	190名	200名	市内各種の事業所等に対し、人権啓発意識の高揚を図り、多くの企業が協議会委員として活動することが、人権啓発の推進拡大につながることから指標として設定した。	184名	・前年度より1名増	4
3		生涯学習課	市の人権啓発標語応募件数及び県の人権啓発ポスター、作文への応募件数	約41% (応募件数 /児童生徒数)	50%	80%	小学生の頃から標語を考えることが、人権意識の高揚や人権感覚を養うことにつながるから指標として設定した。	約36%	・中学校の応募率は約60%と良い水準であったが、小学校の応募率が24%と低い結果になった。	2
4		生涯学習課	人権啓発講演会参加者数	557名	800名	1,000名	講演会を開催し、市民一人ひとりの人権感覚を高めることが、明るく住みよい社会づくりを促進することにつながるから、指標として設定した。	646名	・年3回の講演会を実施し、多くの市民へ人権啓発を行うことができた。	3
5	基本1 施策2	生涯学習課	家庭教育学級生数	2,456人	2,600人	2,700人	同年代の子どもを育てる保護者等が家庭教育について共に学び、意見や情報を交換することが、必要な知識や技術を学習する機会となり、家庭の教育力の向上につながるから、指標として設定した。	2,173名	・前年度と学級数は同じであった。学級生数は前年度より50名程度増加した。	3
6		生涯学習課	ジュニア・リーダーの会員数	16人	26人	28人	子ども会活動において指導的立場であるジュニア・リーダーを育成することが、子ども会活動の活性化を推進することにつながるため、指標として設定した。	16人	・新規のジュニア・リーダー会員が8人加入し、24人まで増加したが、市子連の提案により一年以上活動に参加していない会員に継続の意思確認を行い、8人が退会した。	2
7		生涯学習課	家庭の日の認知度	43.8% (H26年)	50%	80%	家庭の日の認知度の向上が、青少年の健全な育成に関し、家庭の役割の重要性について、市民の理解を深めるため指標とした。	約40%	・家庭の日についてのちらしの配布やロゴの使用により、周知することができた。	3

No.	基本計画 施策 コード	担当課	指標 (KPI)	基準年度	目標値	到達目標	指標の説明	R1状況報告		
				H27	R3	R8		達成値	達成状況(箇条書きで)	内部評価
8	基本1 施策3	学校教育課	学校支援のための組織が整備され、児童生徒の教育支援がなされている学校数の割合	87%	100%	100%	保護者や地域と連携して学校を支援し、地域とともにある学校づくりにつながることから指標として設定した。	100%	・市内小中学校全てに学校運営協議会を設置しており、読み聞かせボランティアなど、地域の方からの教育支援が行われている。	5
9	基本1 施策3	学校教育課	月1回以上学校便りやホームページで学校の様子を定期的に発信している学校の割合	69% (H28)	100%	100%	保護者が学校の様子を知ること、学校・家庭の信頼関係の構築につながることから、指標として設定した。	76%	・学校Webページを活用して、学校の様子や連絡事項を掲載する学校が増えてきている。今後も学校訪問等で情報発信について、啓発を図る。	3
10		学校教育課	児童生徒の安全確保のために、家庭や地域ボランティア等と行動連携を図っている学校の割合	86.20%	95%	100%	学校と地域の連携体制の構築が、児童生徒の安全確保につながることから指標として設定した。	100%	・全小中学校で、通学路安全点検プログラムを実施している。また、全中学校で、巡回補導を実施しており、児童生徒の安全確保に努めている。	5
11	基本2 施策1	学校教育課	全国学力学習状況調査において、全国平均を上回る教科等	小学校: 国語Aのみ 中学校: なし	小学校: 国語A・B 算数A・B 中学校: 国語A・B 算数A・B	小学校: 国語A・B 算数A・B 中学校: 国語A・B 算数A・B	児童生徒の現状を把握し、分析していくことが学力向上につながるから指標として設定した。<調査方法:全国学力学習状況調査及びみやざき学力学習状況調査>	小学校: なし 中学校: なし	・全国平均を上回る教科はなかったが、誤答数では、1問程度だと考えている。全国平均と僅差と考えられる。	3
12		学校教育課	みやざき学力学習状況調査において、県平均を上回る教科数	小学校: 1教科 中学校: 0教科	小学校: 2教科 中学校: 5教科	小学校: 2教科 中学校: 5教科	(参考)みやざき学力学習状況調査については、平成29年度から実施学年及び教科が変更になります。	小学校: 0教科 中学校: 0教科	県平均を上回る教科はなかったが、誤答数では、1問程度だと考えている。県平均と僅差と考えられる。	3
13	基本2 施策2	学校教育課	「いじめはどんなことがあってもいけないことだと思っている」と思う児童生徒の割合	96.7%(小6) 95.1%(中3)	100%	100%	いじめは絶対に許されるものではないと思うことが、自分や他人を大切にする心を育てることにつながるから指標として設定した。<調査方法:全国学力学習調査>	小学校98.1% 中学校97%	・道徳や学級活動などで、いじめの問題に触れ、学校はいじめの未然防止に努めている。日頃からの指導で、子どもたちの中にはいじめは絶対にいけないものとの認識は強くなっている。	4
14		学校教育課	「人の気持ちが分かる人間になりたい」と思う児童生徒の割合	94.6%(小6) 95.5%(中3)	100%	100%	人の気持ちを理解することが、望ましい人間関係をつくる上で大切であることから指標として設定した。<調査方法:全国学力学習調査>	不明	・全国学テの質問項目がなくなっており、成果を見ることができないが、上記のいじめの未然防止のためにも大事な指導内容である。次の指標としては「人の役に立つ人間になりたい」と思う児童生徒になると考えられる。	
15		学校教育課	各学校が年1回以上インターネットやSNS等に関する情報モラルに関する外部講師による指導を行った学校の割合	85.4% (H28)	100%	100%	今後、情報モラルに精通した指導が必要であることから指標として設定した。		・外部講師を呼ぶ事自体は少なくなったが、道徳や学級活動で具体的に学級担任等が指導するようになっており、情報モラルを学習として扱う機会はほど100%に近いと考える。	4

No.	基本計画 施策 コード	担当課	指標(KPI)	基準年度	目標値	到達目標	指標の説明	R1状況報告		
				H27	R3	R8		達成値	達成状況(箇条書きで)	内部評価
16	基本2 施策3	学校教育課	全国体力・運動能力テスト結果(体力合計点)	小学5年(男女)、中学2年(男女)の体力合計点が全て県平均以下である。	小学5年、中学2年ともに県平均を上回る。	小学5年、中学2年ともに県平均を上回る。	児童生徒の現状を把握することが、体力向上の取組の工夫改善につながるため、県平均以上を継続させるために指標として設定した。<調査方法:全国体力・運動能力、運動習慣等調査>	小学5年、中学2年ともに県平均を下回る。	・平均を下回っているが、数値としてはほぼ同等である。学校では毎年体力向上プランを作成しており、大きく下回った技能については重点的に指導している。継続的な指導が必要である。	2
17		学校教育課	栄養教諭・栄養職員を活用した食育に関する取組を行った学校数の割合	11校	33校	56校	1校1学年を目標に、全小・中学校において、栄養教諭・栄養職員の専門性を生かした取組を行うために指標として設定した。	25校	・基準年度より確実に食に関して専門性を生かした指導を積極的に行う学校が増加している。	4
18	基2 施策4	学校給食課	学校給食で使用する食材(牛、豚、鶏、青果)の地元産使用割合の向上	71.30%	73%	75%	地産地消への取組推進として、学校給食における地場農畜産物の使用割合(金額ベース)を指標として設定した。	77%	・県内産使用割合の5センター合計 ・牛肉(67.57%) ・豚肉(98.0%) ・鶏肉(100%) ・青果(59.0%) ・上記、4品目合計の地産地消割合(77.0%) ※冬場は地元青果物が減少する	5
19	基本2 施策4	学校給食課	施設見学数	過去3年間の平均施設見学団体数 27団体	施設見学団体数 30団体	施設見学団体数 35団体	施設見学が学校給食への理解及び食育の推進につながることから指標として設定した。	26団体	・小学校(13団体) ・幼稚園・保育園(3団体) ・その他(10団体) ※2月28日以降、新型コロナウイルス感染防止のため、幼稚園・保育園の4団体が施設見学を中止	4
20		学校給食課	「ひむか地産地消の日(毎月16日)」の取組み	実施なし(H28より取組開始)	年6回	年11回(夏休みは除く)	県の推奨する「ひむか地産地消の日」の取組を開始し、月に1回地産産物の活用を力入れた給食を提供する。	年10回	・毎月16日の週に地産産物(豚肉、きゅうり、ピーマンごぼう等)を活用した給食を提供 ・特に6月、11月、2月の第3週は地産地消週間として宮崎県の郷土料理や食材を使用した給食を提供 ・また、給食日より献立表を活用して地産地消の取組を紹介 ※3月は学校臨時休業のため給食停止	5
21	基本2 施策5	学校教育課	個別の教育支援計画を作成している学校の割合	(小)69.9% (中)82.5%	(小)100% (中)100%	(小)100% (中)100%	個別の教育支援計画を作成し、きめ細かな指導を行うことが、特別な支援が必要な児童生徒に対応した教育の推進につながるから指標として設定した。<調査方法:特別支援学級の教育課程調査>	100%	・1学期中に教育課程調査により確認済み。	5
22	基本3 施策1	学校教育課	「今、住んでいる地域の行事に参加していますか」に肯定的に回答する児童生徒の割合	(小)78.8% (中)52.1%	(小)80% (中)60%	(小)90% (中)70%	地域に対する誇りや愛着を育てることが、具体的な活動へつながっていることから指標として設定した。<調査方法:全国学力・学習調査>	(小)75.8% (中)62.3%	・目標値に達していないが、概ね良好である。 ※参考(小学校)県70.2%全国68% (中学校)県53.8%全国50.6%	5
23	基本3 施策2	学校教育課	「将来の夢や目標をもっている」と肯定的に回答した児童生徒の割合	(小)88.5% (中)74.0%	(小)95% (中)90%	(小)100% (中)100%	小・中学校の終了段階での児童生徒の実態を把握することが勤労観、職業観を系統的に育成することにつながるから指標として設定した。<調査方法:全国学力・学習調査>	(小)86.7% (中)75.8%	・H27年度の基準値に比べて、小学校の割合は減少しているが、中学校の割合は増加している。	4

No.	基本計画 施策 コード	担当課	指標(KPI)	基準年度	目標値	到達目標	指標の説明	R1状況報告		
				H27	R3	R8		達成値	達成状況(箇条書きで)	内部評価
24	基本4 施策1	学校教育課	自己研鑽に励み、授業改善を積極的に行っている教員の割合	18.50%	50%	80%	教員の授業改善の取組についての実態を把握することが教員の資質向上の指標となることから設定した。<調査方法:みやぎの教育に関する調査>	19.60%	・積極的に行なっている教員の割合は2割程度であるが、ある程度行なっている教員の割合を含めると9割を超える。	4
25	基本4 施策2	学校教育課	児童生徒の安全確保のために、家庭や地域ボランティア等と行動連携を図っている学校の割合	86.20%	95%	100%	学校と地域の連携体制の構築が、児童生徒の安全確保につながることから指標として設定した。	100%	・全小学校で、通学路安全点検プログラムを実施している。また、全中学校で、巡回補導を実施しており、児童生徒の安全確保に努めている。	5
26		学校教育課	避難訓練や防災研修を地域や専門家と連携して実施している学校の割合	87.30%	95%	100%	専門的・実践的な防災教育を行うことが、非常に適切に行動できる児童生徒の育成や教職員の資質向上につながるから指標として設定した。	83.3%	・ほとんどの学校で、専門的・実践的な避難訓練や防災研修を実施している。	4
27	基本4 施策2	教育総務課	中学校の特別教室の扇風機の設置	35室/126室 (27.8%達成)	75室/126室 (59.5%達成)	110室/126室 (87.3%達成)	美術室、音楽室等の特別教室の扇風機設置率を指標として設置した。	事業終了	・全教室に空調を整備したため、H30までで事業は終了	
28		教育総務課	屋内運動場の非構造部材の耐震化の促進	10棟/52棟 (19.2%達成)	15棟/52棟 (28.8%達成)	19棟/52棟 (36.5%達成)	照明器具の落下防止や家具の転倒防止等対策工事の進捗状況を指標とした。<	19棟/52棟 R1で19棟となる。 沖水小はR2なので、1次避難所は終わっていない	・大王小学校および庄内小学校において、屋内運動場の非構造部材改修工事を実施。 ・中郷中学校において、大規模改修工事に合わせて非構造部材改修を実施。	5
29	基本4 施策3	学校教育課	5年毎の小・中学校適正配置方針の見直し	平成20年度に適正配置方針を見直し・平成28年度に庁内検討委員会を開催・平成29年度に学校規模適正配置審議委員会を開催	平成30年度に適正配置方針の見直し(以後5年毎に見直し)	平成35年度に適正配置方針の見直し(5年毎の見直し)	1歳から5歳の人数が把握でき、学校の将来像が見える5年に一度、適正配置方針の見直しを実施するもの		・令和5年度の適正配置方針の見直し向け、令和3年度に庁内検討委員会を設置し、令和4年度に学校規模適正配置審議委員会を開催する予定である。	4
30	基本5 施策1	生涯学習課	ハロー市役所元気講座及びハロー元気講座受講者数	9,108名	9,800名	10,900名	講話や実習を行う出前講座を開講することで、市民の生涯学習活動を支援することにつながるから指標として設定した。	17,184名	・積極的な広報等により、目標値を上回った。	5
31		生涯学習課	4か月健康相談受診率の向上	59.70%	70%	75%	4か月健康相談受診率がブックスタートの関心度を示すことから指標として設定した。<調査方法:こども課>	56.2%	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2月・3月の4か月健康相談が中止となった。	3

No.	基本計画 施策 コード	担当課	指標 (KPI)	基準年度	目標値	到達目標	指標の説明	R1状況報告		
				H27	R3	R8		達成値	達成状況(箇条書きで)	内部評価
32	基本5 施策2	生涯学習課	家読本の貸出冊数の増	未実施	2,000冊	2,500冊	家読特設本の年間貸出冊数が家読の関心度・定着度を示すことから指標として設定した。<調査方法:図書館統計>	未実施	・平成30年度から図書館の運営が指定管理者制度となり、家読本は実施していない。	-
33		生涯学習課	図書館入館者数の増	218,564人	310,000人	320,000人	図書館本館+高城分館の年間入館者数の合計が図書館の活用度を示すことから指標として設定した。<調査方法:図書館統計>	1,099,257人	平成30年4月に都城市中町に移転オープンした市立図書館は、令和2年1月に来館者が200万人を突破するなど、多くの方に利用されている。	5
34	基5 施3	美術館	美術館の年間入館者数	26,071人	28,000人	30,000人	収蔵作品展(常設展)、特別展等を含めた利用状況を把握することが重要であることから指標として設定した。<調査方法:美術館調べ>	23,472人	特別企画展 2733人 収蔵作品展 7483人 市民ギャラリー 11786人 市美展 1470人	3
35	基本5 施策3	美術館	作品の収蔵点数	1,199点	1,208点	1,220点	収蔵作品の充実を図ることは、企画運営上、重要なため指標として設定した。<調査方法:美術館調べ>	1241点 枝番号 (写生帖断巻 6) (瑛丸SCALE 5) (野見山暁治 8)	山田新一「金剛山」(寄贈) 山田新一「冬の川邊り」(寄贈) 加藤三男「マスク I」(寄贈) 計 3点	5
36	基本5 施策4	都城島津邸	都城島津邸の年間入場者	64,519人	65,500人	66,000人	学びの機会の提供や収集した資料の活用を図るため、各施設の利用状況(入館者数及び各種講座の受講者数)を把握することが重要であることから指標として設定した。なお、展示企画や講座の内容等によって、入館者数や参加者数の増減幅があるため、現状数値の微増を目標値とした。	60,804人	・企画展・特別展など各展示や邸内イベント等のPRを行った。 ・県内外の旅行社、ホテル等(38社)へのPR活動を行った。 ・平成30年度は全国ネットのテレビ放送での紹介や大河ドラマブームの効果により年間入場者も大きく伸びた(79,512人)が、令和元年度はその反動により入場者が伸びなかったものと考えられる。 ・年度末は新型コロナウイルス感染症の影響により入場者数が伸びなかった。	4
37		文化財課	歴史資料館の年間入館者	7,100人 (過去5年間の平均)	7,200人	7,300人		7,869人	・企画展を4回実施した。 ・企画展にあわせ体験学習会を実施した。特に7月に初めて開催したナイトミュージアムでは488名の来館があった。	5
38		都城島津邸	歴史・文化講座等の参加者数	125人	137人	150人		202人	・歴史講座及び古文書講座、御入部記念遺跡めぐりを実施した ・平成30年度は通常の歴史講座を休止したため、令和元年度は、いつもより多くの方からの応募があったと考えられる。	5

No.	基本計画 施策 コード	担当課	指標 (KPI)	基準年度	目標値	到達目標	指標の説明	R1状況報告		
				H27	R3	R8		達成値	達成状況(箇条書きで)	内部評価
39		文化財課	体験学習会、歴史講演会等の参加者数	8,981人	9,050人	9,100人		8,172人	・体験学習会を12回実施した。 ・小中学校への出前授業や一般市民向けの出前講座を66回実施した。 ・大規模校の出前授業減や新型コロナウイルスの影響による体験学習会中止に伴い、参加人数減となった。	4
40		文化財課	文化財指定及び登録件数	117件	122件	128件	地域の埋もれた文化財を市指定にすることにより、文化財の保護につながることを指標として設定した。なお、件数については直近3年の指定件数が4件であることから、目標値を設定した。	123件	・高城町の後藤家が所有する7,675点を、「後藤家伝来史料」として市指定文化財となった。 ・今回、市指定された中には、既に市指定されていた2つの指定文化財が含まれる。 ・今回の指定で本来指定件数が124件となるところが、123件となった。	5
41		スポーツ振興課	運動・スポーツを週1回以上行っている市民の割合	46.80%	60% (県教育振興基本計画：令和元年度策定において、令和4年度目標値50%に変更されている。)	65% (県総合計画戦略目標：令和元年度策定において、令和12年度目標値65%に変更されている。)	市民が運動やスポーツに継続して取り組める機会の充実が、生涯スポーツ社会を実現することにつながるから指標として設定した。＜調査方法：宮崎県県民意識調査＞	46.60%	・基準年度(H27)数値がH27県民意識調査の数値であったため、平成30年6月にふれあいアンケート調査を実施したところ、本市の数値は43.6%(H30)であった。 ・平成30年度と比較し、3%増加しており運動を行う人が増加してきている。 ・平成30年度より3年間継続して県モデル事業「スポーツ習慣化促進モデル事業」に取り組んでおり、総合型地域スポーツクラブを中核とした実行委員会を設置し、各地域での継続的で多面的なプログラムを実施することで、子育て・働き世代へのスポーツをする機会を提供した。	4
42	基本6 施策1	スポーツ振興課	スポーツ教室参加数	2,277人	2,500人	2,700人	各地区スポーツ推進委員を指導者に軽スポーツ、レクリエーション等を行うことで、市民の健康づくりと交流を深めることにつながるから指標として設定した。	4,261人 (※参加延べ人数)	・4月～2月実施(各地区2～8回) ・全体研修会(スカットボール大会)実施 ※12月8日(日) ・令和元年度は15年ぶりの大運動会を企画・開催した地区や地区社協連・子育て連、体協と連携したアジャタ大会・スカットボール大会等を開催した地区があり、平成30年度より1,786人と大幅に増加した。	5
43		スポーツ振興課	小学生のスポーツ実施率(週1回以上)	61% (H28調べ)	65%	70%	幼少期からのスポーツ活動への取組が、生涯スポーツの推進に繋がることから指標として設定した。＜調査方法：スポーツ振興課調べ＞	小学生のスポーツ実施率 59%	・昨年度(H30)と比較し、1%の増加となった。 ・県モデル事業である「スポーツ習慣化促進モデル事業」において、年長児・小学生に様々なスポーツを体験する機会を提供することを目的とした「SOMPO BALL GAME フェスタ」などのイベントを実施した。 また、スポーツ少年団本部長による学校訪問事業を実施し、学校関係者との意見交換を通して、団員の活動状況を把握し、地域におけるジュニア期のスポーツ環境の整備に努めた。	3
44	基本6	スポーツ振興課	県民総合スポーツ祭入賞数	33団体 46個人	40団体 50個人	43団体 54個人	入賞数が増加することが、競技力向上と底辺の拡大につながるから指標として設定した。＜調査方法：県スポーツ振興課調べ＞	48団体 160個人	・団体は、47競技103部門で48団体が入賞した。(昨年度から10団体増加) ・個人は、33競技で陸上競技42人、水泳22人、その他競技で98人が入賞した。 (昨年度から22人増加)	5

No.	基本計画 施策 コード	担当課	指標 (KPI)	基準年度	目標値	到達目標	指標の説明	R1状況報告		
				H27	R3	R8		達成値	達成状況(箇条書きで)	内部評価
45	基本6 施策2	スポーツ振興課	公認指導者登録数	193人	200人	210人	指導者養成のための講習会や研修会の開催により、登録指導者の育成と確保を図ることで、底辺の拡大及び競技力の向上につながることから、指標とした。<調査方法:都城市体育協会調べ>	183人	・宮崎県スポーツ協会(旧県体育協会)へ調査をかけたところ、昨年度(H30)と比較し、13人増加の183人の登録であった。 ・今後、2026国民スポーツ大会に向けて、市体育協会を中核とし、各競技団体と連携した研修会・講習会を計画・実施しながら、指導者の育成及び確保に努めていく。	4
46	基本6 施策3	スポーツ振興課	屋内体育施設の耐震化及び老朽化に伴う改修	耐震補強率 41%	耐震補強率 45%	耐震補強率 50%	屋内体育施設の耐震補強を実施する。	耐震補強率 (20/39施設)52%	・2026国民スポーツ大会開催に向けた県立競技場の整備に伴い、工事着手の為、令和2年4月から山之口運動公園の武道館を閉鎖。 ・勤労青少年体育センター(姫城地区体育館)の耐震補強・大規模改修完了。	5

③ 第二次都城市総合計画の総合戦略の重点業績評価指標(KPI)

教育委員会分のみ掲載しております。

②都城市教育振興基本計画 施策推進のための管理指標一覧に掲載分は省いております。

令和元年度の実績値を集計しております。

体系	担当課	重点業績評価指標(KPI)	基準値	目標値	R1 実績値
3.8.1	学校教育課	1人当たりの年間図書館貸出冊数(小学校・中学校)	75冊・10.6冊 (2016)	78冊・15冊 (2021)	76冊・16冊
3.8.1	学校教育課	学校運営協議会を通して、学校の支援がなされている学校数の割合	87% (2016)	100% (2021)	86.8%
3.8.4	生涯学習課	図書館(本館+高城分館)貸出冊数	439,203冊/年 (2016)	550,000冊/年 (2021)	650,035冊/年
3.8.4	生涯学習課	図書館(本館+高城分館)蔵書数	524,755冊 (2016)	579,372冊 (2021)	579,909冊
3.8.4	生涯学習課	移動図書館車・ひばり文庫の個人貸出冊数	75,831冊/年 (2016)	78,105冊/年 (2021)	62,277冊/年
3.8.5	生涯学習課	生涯学習講座延べ学習者数	21,712人回 (2016)	22,300人回 (2021)	20,945人回
3.8.5	生涯学習課	放課後子ども教室開設数	8教室/年 (2016)	10教室/年 (2021)	9教室/年
3.10.1	スポーツ振興課	拠点体育施設の利用者数	526,467人/年 (2016)	532,000人/年 (2021)	597,868人/年
3.10.1	スポーツ振興課	運動・スポーツを週1回以上行っている割合	45% (2016)	50.0% (2021)	46.6%
4.12.5	学校教育課	授業中にICTを活用して指導できる教職員の割合	68.1% (2016)	80% (2021)	61.0%

3 令和元年度都城市教育委員会の自己点検・評価のまとめと外部評価委員の意見・提言

(1) 自己点検・評価のまとめ

教育委員会の会議における審議内容及び教育委員の活動実績に対する全体的な点検・評価を行いました。

各教育委員は、積極的な学校訪問等により学校の現場を把握するとともに、各種の研修や教育委員会が主催する行事にも参加しました。

教育委員会の会議録は、市ホームページで公表しております。

また、教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務については、第二次都城市総合計画の総合戦略計画期間（平成30年度から令和3年度まで）の主要事業計画において採択された事業で、かつ、令和元年度当初予算に計上された事務事業の実績に対する評価及び課題等の整理を行い、その達成度を総合的に5段階で評価しました。

また、都城市教育振興基本計画（平成29年度から令和8年度）の「施策推進のための管理指標」及び第二次都城市総合計画の総合戦略の「重要業績評価指標」に掲げてある指標のうち、特に重要と思われるものの進捗管理についても整理を行い達成度を評価しました。

(2) 外部評価委員の意見提言

項目名	意見・提言
1 教育委員会の活動状況(全体)	<p>【宮内委員】</p> <p>意図的・計画的に教育委員会の活動が実施されている様子が見えます。子どもたちを取り巻く環境の変化によって、新たな教育的課題が生じています。</p> <p>そのため、今までの施策・取組み、教育委員会の人材・人数、予算では対応できないこともあるのではないのでしょうか。今後は、教育委員会の予算を増やすことはもちろん、福祉課といった各課ばかりではなく、高等専門機関・NPO・一般企業などの支援をさらに得ながら新たな教育的課題解決に励んでいただきたいです。</p> <p>とはいえ、教育の効果は、子どもの成長とともに具現化されます。ある程度の時間と労力がかかることから、長期ビジョンをもった取組みや検証が必要です。そのことを、各課とも共有しながら、教育委員会の活動に取り組んでいただければ幸いです。</p> <p>【久保田委員】</p> <p>教育を取り巻く環境は年々変化し複雑化する中で、教育委員会の施策や各課等の事業を推進しながら様々な課題の解決に取り組まれています。引き続き計画的・継続的な事業推進を期待します。</p>

	<p>また、教育委員会の活動においても新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、教育の在り方や格差の解消、学校における各種行事、各課等のイベントなどについても工夫改善され、新しい生活様式に対応した教育委員会の事業や活動に活かされることを願います。</p>
(1)教育委員会の会議の運営等	<p>【宮内委員】</p> <p>「審議内容等」表の「点検項目」の点検内容については、必ず実施しなければならない審議・報告なのではないでしょうか。</p> <p>前年度と比べて、上記の点検内容は増加しているのでしょうか。</p> <p>審議内容として精選できるものについては精選をして、重要審議事項に時間をかけるような工夫の検討をお願いします。</p> <p>【久保田委員】</p> <p>教育委員会定例会の詳細な議事録を提供していただき、会議の審議内容が大変良く分かり、さらに、教育長報告、各課の議案や報告等についての教育委員の質問や意見に対し各課等事務局の回答・説明など適正な審議が行われている様子が伺えます。</p> <p>今後は、定例会を特別展や企画展などの事業に併せて関係施設等に出向いて開催するなど、それぞれの現場の意見や状況、取組などを把握することも更なる会議の充実につながるのではないかと思います。</p>
(2)その他教育委員の活動	<p>【宮内委員】</p> <p>教育委員の活動実績の活動は、定例教育委員会は別として、必ず実施・出席しなければならない活動なのではないでしょうか。あるいは、代理出席でよい活動はないのでしょうか。</p> <p>前年度と比べて、活動は増加しているのでしょうか。</p> <p>活動実績の多さを拝見すると、教育委員の皆様のご苦労が推察されます。本市の教育行政の充実のために特に必要な活動かどうかを再度検討して、負担軽減に取り組まれてはどうか。</p> <p>【久保田委員】</p> <p>教育委員が、各課等の多くの行事へ積極的に参加され地域や学校、関係諸団体との連携に努められていることに感謝いたします。中でも教育長の多忙さについては、毎回思うことですが教育長の意向も確認しながら出席の基準等を設けて調整できると良いかと思います。</p>

<p>2 教育委員会が 管理・執行を教 育長に委任す る事務</p>	<p>【久保田委員】</p> <p>今回評価対象となった特色ある主な事業において、学校の施設整備、公民館の建設、運動施設の改修・整備等のハード面については評価5の達成度であり、学校や施設が整備されることで、児童生徒への教育の充実、市民の生涯学習やスポーツ活動への活性化に繋がるものと思います。</p> <p>一方で、学力向上対策事業やグローバル化への対応などの人的配置については、教育の特殊性からも単年度での費用対効果が評価しにくい面もあるので、中期的・長期的な評価の視点も必要かと思えます。</p> <p>次に、施策推進のための管理指標や重点業績評価指標については、内部評価が「2」の事業や実績値が目標値を下回る事業が若干見られます。指標の修正が可能であればその妥当性の検討を含め、目標値達成に向けて原因の分析を行いながら、事業内容の工夫改善を図っていただきたいと思えます。</p>
--	---

○都城市教育委員会外部評価委員設置規程

平成25年7月18日

教委訓令第3号

(設置)

第1条 都城市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況について、点検及び評価を行うに当たり、その結果について学識経験者の意見を広く反映させるため、都城市教育委員会外部評価委員（以下「委員」という。）を置く。

(所掌事務)

第2条 委員の行う事務は、次の各号に掲げるとおりとする。

- (1) 教育委員会の権限に属する事務の点検結果について意見を述べること。
- (2) 教育委員会の権限に属する事務の評価結果について意見を述べること。

(組織)

第3条 委員は、2人以内とし、教育行政に関し学識経験を有する者のうちから、教育委員会が委嘱する。

(任期)

第4条 委員の任期は、1年とし、再任を妨げない。ただし、年度の途中で委嘱された委員の任期は、当該委嘱された年度の末日までとする。

2 委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(庶務)

第5条 委員の庶務は、教育委員会事務局教育総務課において所掌する。

附 則

この訓令は、公表の日から施行する。

都城市教育委員会

教育総務課

都城市姫城町6街区21号

(0986) 23-9543